

ANTA NEWS

vol.201

2011
11.12
november/december

巻頭特集 観光復興に向けて 東日本大震災から七ヶ月、 東北三県の知事に聞く観光復興への取組み

東日本復興支援会議・第218回 常務理事会・
第29回 支部長会議を仙台で開催

二階会長基調講演「震災復興と観光の役割」

まけるな!! 和歌山 台風12号被害の復旧状況報告

全旅協観光復興支援ポスターの掲出のお願い

平成23年度 苦情対応セミナー

観光業への風評被害に対する本賠償

平成23年度 国土交通大臣表彰

日本の祭り in あおもり 2011

支部だより(埼玉県支部)



ALL NIPPON TRAVEL AGENTS ASSOCIATION
社団法人 全国旅行業協会



がんばろう! 日本



松明あかし(須賀川市) スパリゾートハワイアンズ(いわき市) 遠刈田温泉(蔵王町) 中尊寺(平泉町)

ANTA NEWS vol.201 2011年11・12月号 目次

【巻頭特集】 観光復興に向けて(福島県・宮城県・岩手県)

東日本大震災から七ヶ月、
東北三県の知事に聞く観光復興への取組み……………2~4

【協会情報】

東日本復興支援会議・第218回 常務理事会・
第29回 支部長会議を仙台市で開催……………6~9

●流通科学大学シンポジウム「震災復興と観光の力」
基調講演「震災復興と観光の役割」……………10・11

●安全宣言「まけるな!!和歌山」台風12号被害の復旧状況報告……………11

東京電力が観光業への風評被害に対する本賠償を発表……………12

「全旅協観光復興支援ポスター」の掲出ご協力をお願い……………12

日本の祭りinあおもり2011……………14

平成23年度 苦情対応セミナー……………15

平成23年度 観光関係功労者 国土交通大臣表彰……………15

近畿地方協議会が合同役員会議を開催……………15

自治体・観光団体による旅行会社への助成金等情報……………16

旅行業公正取引協議会入会説明会開催のご案内……………17

支部だより(埼玉県支部)……………18

連載「適正な旅行広告作成のために」(第85回)……………20

連載「添乗からのメッセージ」(第9回)……………23・24

連載「誰もが安心旅行実現のために」(第4回)……………25・26

観光庁 主要旅行業者旅行取扱状況速報……………27

平成23年8月・9月 正会員入会者・退会者……………28・29

(株)全旅からのお知らせ……………30・31

パズルでひと息/全旅協の動き……………32



東日本復興支援会議



支部長会議(麗水万博説明会)



流通科学大学シンポジウム



日本の祭りinあおもり2011



〈表紙の写真〉
「スパリゾートハワイアンズ・
ダンシングチーム」
(福島県いわき市)
福島の元気を発信し、風評被害に苦しむふるさとを救いたいと、復興の第一歩としてオープン以来46年ぶりの全国キャラバンを行った。東北被災地の観光復興のシンボリック存在として、本年10月に第3回観光庁長官賞を受賞。



顧客満足は、迅速な対応から！
電子カルテで一元管理

BroadLeaf **TR.NS**
トラベルドットエヌエス

旅行業営業支援ネットワークシステムTR.NSは行程表・見積書作成はもちろん顧客管理、販売管理など、旅行業者様の業務をトータルにサポートいたします



株式会社ブロードリーフ

私たちは、システムを通じてお客様と共に歩み続けます。

プロダクト営業部 旅行営業課

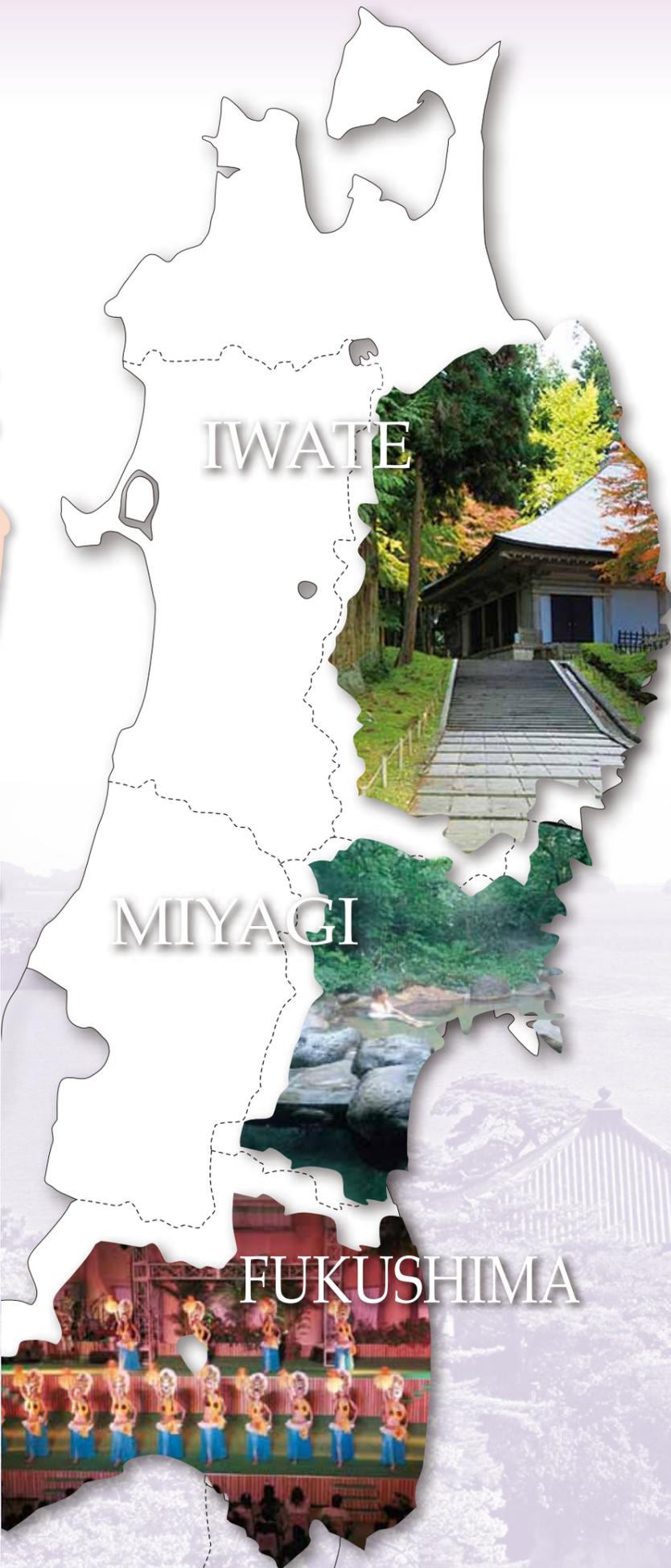
〒140-0002 東京都品川区東品川4-13-14 グラスキューブ品川8F ☎ 0120-47-2610

製品の詳しい説明や、資料請求・無料デモのお申込みは [トラベルドット](#) [検索](#)

【ANTA NEWS】 2011年11・12月号
発行元 (社)全国旅行業協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-20 田中山ビル5F
発行日 平成23年11月1日発行
※本誌掲載の記事、写真、イラストの無断転載を禁じます。

東日本大震災から七ヶ月、東北三県の知事に聞く観光復興への取り組み。

東日本大震災から7ヶ月が経過しました。3月11日の地震・津波、それに続く原発事故。そして、観光産業を直撃した風評被害。とくに甚大な被害を受けた東北三県、福島・宮城・岩手から、佐藤雄平福島県知事、村井嘉浩宮城県知事、達増拓也岩手県知事に、「登場いただき、県内観光の状況や、観光復興への取り組み、旅行・観光業界へ発信するトップメッセージを」ご寄稿いただきました。また、当協会からは、小林次郎・福島県支部長、濱田保・宮城県支部長、高橋幸司・岩手県支部長に、支部会員の現況などを語っていただきます。



観光風評被害の払拭のため努力を惜しまない。



佐藤雄平福島県知事

東日本大震災における社団法人全国旅行業協会の皆様のご支援に心より感謝申し上げます。また、今年7月に開催された福島復興支援会議及び全国営業所長会議では、貴協会の二階俊博会長をはじめ、全国の支部長の皆様が本県へお越しいただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

さて、本県の観光地は、豊かな自然、伝統文化、温泉地、美味しい食、そして温かな県民性など、震災前と変わらずに、素晴らしい魅力に溢れております。しかし、本県の観光産業は風評被害の影響を受け、県外からの観光客が激減するなど、今もなお甚大な被害を被っております。

このような中、県では、県内外での観光PRを強化するとともに、県内観光地や農林水産物のモニタリング調査結果をホームページ上で公開するなど、正確な情報発信に努めております。また、県観光有料道路3ラインの無料開放（7月16日～11月15日）や県内五エリアでの宝探しイベントを開催し、県内に観光客を呼び戻すための緊急的な対策を講じております。しかしながら、「再び「観光地、ふくしま」とし

て復活するには、中長期的な対策が必要です。このため、去る10月28日に官民一体となった「福島県観光復興キャンペーン委員会」を立ち上げ、県全体で観光復興に取り組み体制を整えました。今後は、この組織の下、ふくしまの叡智を集めた観光復興の対策を進めていきます。

震災後7か月が過ぎましたが、本県観光にとって誠に喜ばしい話題がありました。まず、平成25年放映の大河ドラマが「八重の桜」に決定いたしました。主人公の新島八重（旧姓・山本）は、会津藩出身で、戊辰戦争で男装しながら銃を手に奮闘し、「幕末のジャンヌダルク」と讃えられた人物です。また、7月には環境水族館「アクアマリンふくしま」の再開、9月には磐梯山地域が日本ジオパークへの認定、そして、10月には映画「フラガール」の舞台「スパリゾートハワイアンズ」の営業再開など、本県の観光地は「一歩ずつ復興に向かっております。

今後とも、県では、県民と二丸となつて観光振興に全力で取り組んでまいります。どうか会員の皆様におかれましても、風評被害にさらされている本県への重点的な送客にご配慮賜りますよう、引き続きよろしくお願いいたします。

観光Topics

【スパリゾートハワイアンズ】



映画「フラガール」の舞台である「スパリゾートハワイアンズ」が10月1日に営業を再開。そして、10月29日には、ドキュメンタリー映画『がんばっぺ フラガール!〜フクシマに生きる。彼女たちのいま〜』が全国公開されます。問合せ先:スパリゾートハワイアンズ TEL 0246(43)3191

【須賀川松明あかし】



震災を乗り越え、11月12日（土）、四百余年の伝統を誇る日本三大火祭りの一つ「須賀川松明あかし」が開催されます。数mに及ぶ22本もの巨大な松明を一齐に燃やす迫力をぜひお楽しみください。問合せ先:須賀川観光協会 TEL 0248(88)9144

福島県支部長に聞く



小林次郎福島県支部長

2011年3月11日、午後2時46分、マグニチュード9.0、過去最大規模の大地震発生に伴って10m超の大津波により、40年の歴史は無事故運転の東京電力福島第一原発1号機が翌3月12日午後3時36分水素爆発。当初の緊急避難指示10km圏内から急遽20km圏内に拡大し未曾有の大災害となり、3月14日午前11時過ぎには続いて3号機も水素爆発。県民はパニック状態に陥りました。発生から1週間後、顧客から3月から5月頃まで入っていた旅行予約がばたばたとキャンセルの連絡。はては6・7月の仕事までキャンセルとなり3月から5月までの受注物件はたちまち0件になってしまいました。日々、人命最優先の救援作業の中、多数の企業、事業所などへの損害、ましてや風評被害への補償問題などは後回しにならざるを得ません。その間の会員各社の生活は想像を絶しました。旅行業は当初、補償対象外となっていました。全旅協本部や県、中小企業団体中央会等の皆様方のお力添えをいただきながら強力に運動を展開し、震災から半年、ようやく10月4日、東電から補償金請求についての基本的な考え方や計算方法の説明会開催の運びとなりました。しかし、実害補償には厳しい内容です。また、以前のように旅行客の回復には依然として程遠い状態が続いています。秋の観光シーズン、10・11月の仕事が終わらない中、県事業の「ふくしまっ子体験活動助成事業」は旅行業者経由での申込となるため、会員にとっては側面支援になつていますが、一時凌ぎに過ぎません。今後、12月からの冬期間、来春にかけ当然、仕事量は薄くなつて行くのが目に見えています。来期に向け県内109社会員の脱落危惧が大きく懸念されます。今年の冬はひとときわ厳しく、寒い冬になりそうです。



村井嘉浩宮城県知事

仙台空港完全復旧。 復興キャンペーンもますます注目。

東日本大震災の発生以降、全国の皆様から、たくさんの温かい御支援と御協力をいただき、心から感謝申し上げます。宮城県では、「復興へ頑張ろう！みやぎ」をスローガンに掲げ、県民「丸」となつて、復興に向けて歩みを進めています。

県内の観光地では、津波が押し寄せた日本三景松島が、いち早く4月に観光客の受入を開始したのを皮切りに、現在では、沿岸部の部を除き、ほぼ震災前と同様の観光をお楽しみいただけるまで復興が進んでいます。

また、震災の被害を受けた仙台空港は、7月25日から国内定期便が再開、国際線については、9月25日から定期便が再開しております。さらに、首都圏からの大動脈である東北新幹線も9月23日に通常ダイヤでの運行を再開するなど、震災からの復興に向けて、着実に前に進んでいます。

しかしながら、方ではいまだに続く、震災の影響による自粛ムードの蔓延や風評などにより、本県を訪れる観光客は激減しております。このような状況を受け、県では、「仙台・宮城「伊達な旅」復興キャンペーン」を季節を限定せず、実施することとし、正確な観光情報の発信を柱とした取組を行うとともに、風光明媚な景観や食材王国みやぎが誇る「食」、そして県内各地で開催されるイベントの紹介を行うため、全国でのキャンペーンの実施や観光物産展などのPRを積極的に行っているところであります。今の季節は、街並の紅葉が見頃を迎えており、特に、松島では恒例となった紅葉ライトアップが、幻想の世界

観光Topics

【イベント】



SENDAI光のページェント(仙台市) 全国からの支援により震災を乗り越え、今年で26回目を迎える冬の風物詩。定禅寺通のケヤキ並木が、「光の和、想いをひとつに!」復興への希望の光を灯す46万個のイルミネーションで華やかに彩られます。開催日:12月2日(金)~12月31日(土) 問合せ:SENDAI光のページェント実行委員会 TEL 022(261)6515 URL:http://www.sendaihikape.jp

【新・ご当地グルメ】



「凍みつばなし丼」誕生!(大崎市) 凍り豆腐を乾燥させず凍らせたまま熟成させた「凍みつばなし」をカツ丼風に仕上げた一品が岩出山地域・鳴子地域の12店舗で提供されています! 問合せ:玉造商工会 TEL 0229(72)0027 URL:http://www.tamadakuri.miyagi-fsci.or.jp

【温泉】



宮城県内には多数の名湯があり、多彩な温泉と景色をお楽しみいただけます。温泉の醍醐味を、じっくりと五感で味わってみてはいかがでしょうか。 問合せ:(社)宮城県観光連盟 TEL 022(211)2822 URL:http://miyagi-kankou.or.jp/onsen/



達増拓也岩手県知事

「平泉」世界遺産登録を弾みに力強い復興をめざす

皆様には、東北の観光復興のために、各種キャンペーン実施や復興支援ツアーの販売等、実に様々な工夫で送客に御尽力いただいていることに対し、心から感謝申し上げます。

貴会において採択された「東日本大震災からの観光復興支援に関する決議」についても、大変心強く感じており、重ねて感謝申し上げます。

さて、本県では、8月11日に復興に向けた基本計画を定め、この中で観光を復興への取組の重要な柱と位置付け、国の復興支援制度のほか、県単独事業による運転資金の調達、被災施設復旧などへの支援に加え、首都圏からの宿泊客に対するクーポン券のプレゼントや、県内の宿泊施設、飲食店などで売上の一部を被災地への義援金とすることで、観光の自粛ムードを払しょくする運動を実施してきたところであります。

震災から半年以上が経過した現在では、平泉、花巻、

観光Topics

【平泉】



かつて、みちのくにに仏教と文化をもつて、恒久平和をもたらすことを願った奥州藤原氏が、百年にわたって栄華を極めた平泉。国宝・中尊寺金色堂、特別史跡・特別名勝の二重指定を受け、日本有数の浄土庭園といわれる毛越寺など、多くの遺跡や歴史的景観に出会えるこの地は、本年6月にユネスコの世界遺産に登録されました。また、平泉は源義経の終焉の地としても知られ、松尾芭蕉が「夏草や 兵どもが 夢の跡」の句を詠んだ場所でもあります。西行や松尾芭蕉が想いを馳せ、宮沢賢治なども訪れた、いにしえの都は、東北最大の歴史浪漫の地です。

問合せ:(社)平泉観光協会 TEL 0191(46)2110

【浄土ヶ浜】



リアス式海岸特有の起伏にとんだ形状や雄大なロケーションが心にせまる三陸海岸は、必見の価値あり。なかでも「浄土ヶ浜」は、霊鏡和尚が「さながら浄土のごとし」と感嘆したことからその名がついたほどの絶景ポイント。三陸の澄んだ空気の中、まるで鏡のような水面から鋭く尖った石英粗面岩がそそり立つ様に思わず心を奪われます。

問合せ:(社)宮古観光協会 TEL 0193(62)3534

宮城県支部長に聞く



濱田保宮城県支部長

3月の大震災の折には、全国の皆様から多大なる義捐金をいただきましてありがとうございます。

宮城県内では地震よりも津波による犠牲者が多く、1万名近い方々が津波に流され、お亡くなりになりました。また、震災から半年以上を経過した今日においても、更に2千名を超える方々が行方不明の状況のままです。

支部会員の中では、2社が鉛筆一本も残らずに事務所をまるごと流されてしまうという、大変な状況でございましたが、最近では仮事務所から正式な事務所に移って頑張っております。先日も支部の役員会を開催しましたが、皆元気で頑張っている様子でした。

また、宮城県では復興のため、被災地の名取市に「カジノ」を誘致する計画もあり、今秋もしくは来春には法案を提出できるように計画中で、法案が通過すれば大きな復興の目玉になるのではないかと期待しております。

今後も、末永く皆様方に暖かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

岩手県支部長に聞く



高橋幸司岩手県支部長

全国の会員並びに受入会員の皆様からのご支援に感謝申し上げます。震災後もなく、知事の復興に向けた「がんばろう!岩手」の宣言の後、「オール岩手」で必死に頑張った結果、あの日から7ヶ月が経過し、驚くスピードで復旧に向かい、いよいよ次のステージに立っているようになりました。県内の観光施設は、被害のない施設は既に通常営業を、被害が少なかつた施設でも一部制限付きで営業を再開しています。一方、当支部の会員は、震災後は全く仕事の無い状況が続き、GW過ぎから一部で動きがあらまりましたが、全体では8月までの累計売上が対前年比で約53%と厳しい状況となりました。また、大手旅行会社が被災関連業務のほとんどを受注してしまい、対策の準備不足として大いに反省すべき課題となりました。この状況下で各支部からの素早い支援活動にはたいへん感謝しております。多くの支部から当地への研修旅行や送客ツアーなどを企画してくださるり、当事務局も精一杯のご協力をさせていただいております。禍を転じて福となす。私たちは多大な損失を蒙りましたが、住民たちの「共生」と「絆」そして気性など、地に育まれた「地域文化」の大切さを改めて考える機会になりました。県では、世界遺産登録の「平泉」を「東北全体の復興のシンボル」に位置付け、来年4~6月に「いわてDOC」を実施、被災地三陸を含めた観光資源の再生と新たな魅力の創造など、復興に向けた取組が着実に始まりました。平泉をはじめ、陸中海岸、十和田八幡平、点在する温泉など、豊富な観光資源に加え、前述の地域文化に触れる体験も大きな観光資源として自信を持って誇ることができます。私どもはまだまだ厳しい試練が続くものと覚悟の上で頑張ります。引き続き、全国の会員の皆様には、ひとりでも多くのご送客によりご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

東日本復興支援会議・第218回常務理事会 第29回支部長会議を仙台市で開催

東日本復興支援会議

「東日本大震災からの観光復興支援に関する決議」を採択

東日本復興支援会議が平成23年9月26日(月)15時半より宮



二階会長による開会挨拶(東日本復興支援会議)

城県秋保温泉の篝火の湯緑水亭で開催された。

同会議は、当協会全会員が丸となり、東日本大震災による風評被害の払拭と被災地の一日も早い観光復興を支援するため開催されたもので、役員及び全国の支部長ら約60名の出席のもと、来賓として溝畑宏観光庁長官、若生正博宮城県副知事、清谷伸吾東北運輸局長、佐藤潤(社)東北経済連合会副会長の臨席を得て開会された。

会議の冒頭、二階会長より開会挨拶がなされ、「多くの来賓の皆様さまに『臨席を賜ったことは、当協会に期待を寄せていただいている証拠である。私たちはこの期待にしっかりと応えていかなければならない』と切り出し、『風評被害を跳ね返すぐらいの勢いを持たなければならぬ』と強調した。また、先般9月に発生した台風12号で郷里の和歌山県が大災害に遭い、交通インフラでは、JR紀勢線的那智川にかかる橋梁が流失し、復旧までに数年を要すと見られていたが、懸命の復旧作業により年内に開通する見通しを発表されたことを示し、早期復旧が風評被害を払拭する重要性を説いた。さらに、仙台空港



溝畑観光庁長官(来賓挨拶)

が9月25日に全面復旧し、同日、震災後運輸を中断していたアジア航空の仙台⇌仁川路線の国際定期便が満席で到着したことを紹介し「みんなで協力してきた努力が結実し、訪日旅行の復活が見え始めた」と述べた。このほか、和歌山県と福島県との間に縁のある「安珍・清姫伝説」に触れ、かつて和歌山の道成寺で所蔵していた安珍像が生誕の地である福島の白河に寄贈された里帰りのエピソードを披露、「お互いが元気になる、このような話はこの地域でもあるはず」と指摘し、「地元根ざした文化や歴史を掘り起し、そして盛り上げる。私たちの観光とはそういうものである」と強調した。最後に「私たちはお互いの創意工夫や知恵

を凝らし、これまで観光で生きてきた力を今こそ發揮する時だ!」と一層の奮起を促した。

来賓挨拶では、溝畑観光庁長官から「震災発生後、被災地以外にも自粛ムードが蔓延するなか、ANTAが4月に富山県で国内観光活性化フォーラムを開催した決断を称え、「非常に勇気を与えられ、その後の観光施策を展開するうえで重要な転機となった」と謝辞を述べられた。また、これまでの観光庁のGW・夏の国内旅行振興キャンペーンの成果について言及し、「予想以上に国内旅行が回復し、今後は東北全体の集客力を高める仕掛けを講じていく」と語った。締めくくりに言葉では「我が国の全ての産業の復活は、観光に掛かっている」といつても過言ではない。日本の元気は観光からという気持ちで、官民一体となり皆さまと力を結集して戦っていきたい」と力強く訴えた。



清谷東北運輸局長(来賓挨拶)

また、若生宮城県副知事からは、震災から半年が経過した県内の観光状況について、9月23日に新幹線が通常ダイヤに戻り、9月25日には仙台空港の国際線定期便が再開、高速道路はもともと被害が少なかったため、「交通インフラの全てが復旧したことが説明された。さらに、宮城県



若生宮城県副知事(来賓挨拶)



佐藤東北経済連合会副会長(来賓挨拶)

国のメディアを招致し情報発信していることなどが紹介された。

(社)東北経済連合会の佐藤副会長からは、副会長が経営同副会長が経営する秋保温泉の宿泊施設について、震災後1週間で4万5千人のキャンセルがあったことが話された。8月に入り客足が少しずつ回復し、秋の行楽シーズンには予約が無かった関西方面からの新規予約が入ってきているとの明るい兆しも語られた。また、(社)国際観光旅館連盟の東北支部長としての立場からも東北地方全体への二層の送客支援が要請された。

来賓挨拶の後、会議に入り、震災発生からこれまでの当協会における震災支援活動等の取り組み、各支部による支援活動の状況、全旅協観光復興支援ボスターの作成及び配付(12頁参照)について報告された。このうち、これまでの各支部の支援活動については、14支部が支部単独で見舞金・寄付金活動を行い、7支部が被災地への研修旅行を実施、13支部が支援ツアーや義捐金ツアーを企画、10支部がボランティア活動やツアーを実施、2支部が会員のツアーに助成金を支給、3支部が受入施設等の支部協力会員の会費を免除したとの報告が

なされ、今後の各支部が予定する支援活動について報告された。

この後、宮城・福島・岩手・青森・茨城・栃木・千葉の被災地7県の支部長から各支部の状況報告がなされた。

宮城県支部の濱田保支部長からは「震災後4会員が廃業に追い込まれた状況をお汲み取り願いたい」と県内への1名でも多くの送客支援を要請する一方「宮城県から旅行に行く人が増えなければ、旅行会社は仕事にならない」として、例えば、来年5月のスカイツリーのオープンに被災県が団体枠を先行確保できるなどの協力を得たいと発案を示した。

福島県支部の小林次郎支部長は、同県会員の現況として「資金が底を尽き、復旧・復興にはほど遠い」と語った。また、東京電力による損害賠償請求については、風評被害の賠償においては、売上減少率のうち20%が対象外とされ、計算式も複雑かつ難解で会員がたいへん苦慮していると話し、今夏は県による「ふくしまっ子夏の体験活動応援補助事業」で息をつないだことを明かした。

岩手県支部の高橋幸司支部長は、県内の宿泊施設のうち、沿岸部で営業再開しているものは多くはないが「内陸部は完全に回復している」と強調。所属会員の廃業は1社もなかったが、これから先が大変と感じると話した。また、岩手県の県南広域振

興局の担当者が登壇し、本年6月に世界遺産登録された平泉を中心に観光PRがなされた。このなかで「平泉には観光客が訪れるが、まだ県全域への波及にはなっていない」と説明し、とくに県内の中小の宿泊施設への送客支援が求められた。

青森県支部の折館公彌支部長は、震災後、青森は全ての祭りを自粛せず実施しており、旅行取扱いも6〜7月頃から動きはじめ、7月頃から回復しつつあることが報告された。

茨城県支部の木村進支部長からは、県内被災地の北茨城市への支援活動、被災地へ復興支援ツアーの展開、東京電力との賠償対象の拡大を求めた交渉等について報告された。また、5月より支部会員が被災地へのボランティア活動の募集の行い、これまでに5300名超を派遣、また、県教育委員会の生涯学習課及び県内3市の協力を得て、宮城県の亘理町及び山元町の親子750名に茨城への旅行を招待したことが紹介された。

栃木県支部の國谷一男支部長からは、県内の被災規模自体は小さいものであったが、その後の原発事故による風評被害で農業はもとより観光においても大きな打撃を受け、「時は県内の主要観光地である日光・鬼怒川などに「観光客が全くいない異様な光景があった」と話した。同支部で

は、「他県からの送客が見込めない」との判断から、「とにかく地元だけでも鬼怒川や温泉に行こう」というキャッチフレーズのもとで、この苦境に臨んだことが明らかされた。また、「栃木県は安全」と宣言、送客を要請するとともに、今後は被災地への支援ツアーに取り組み」と報告された。

千葉県支部の齋藤忠義支部長は、県内の被災地の旭市や浦

安市を中心とする液状化現象などの被災状況を報告。また、被災地の支部協力会員の受入施設に対し、「がんばれ!菜の花集中送客キャンペーン」を10月より展開することが説明された。

会議の終段、当協会の今後の観光復興支援活動の指針となる「東日本大震災からの観光復興支援に関する決議」(左記)が提案され、満場一致で採択された。

東日本大震災からの観光復興支援に関する決議

社団法人 全国旅行業協会

観光は、東北地方において農林水産業と並ぶ基幹産業と位置付けられ、観光の地域経済に対する役割の大きさ、裾野の広さを考慮すれば、被災地域の観光の目も早い復活を成し遂げ、地域の経済の復興・活性化に寄与することが極めて重要である。

このため、社団法人全国旅行業協会は、宮城県において東日本大震災復興支援会議を開催するに当たり、全国5500余りの会員一丸となつて、下記のとおりに今後とも取り進むことを決議する。

記

1. 東北の観光の復興のためには、何よりも風評被害対策に全力を尽くすことが重要であることに鑑み、地域における正確な情報の収集に努め旅行者等からの問い合わせに対して適切に対応するとともに、観光関連団体と協力して風評被害の払拭に最大限努めること。
2. 国や都道府県が公表する情報を踏まえて、会員や旅行者に対してホームページ等を通じて地域における正確な情報を提供すること。
3. 東日本大震災で被害を受けた東日本各地域の観光復興と当協会の会員を支援するため、引き続き、被災地域向けの復興支援ツアーや被災地での支部研修会等の実施に努めるなど、送客支援に努めること。
4. 福島県をはじめ、東北地方各地への修学旅行のキャンセルが相次いでいることに鑑み、修学旅行の東北地方への誘致に努めること。
5. 震災・原発の影響で深刻な状況にある東北各県の風評被害を少しでも防ぐため、イベント等において、東北地方産の野菜や食材を使ってもらえるように働きかけること。

平成23年9月26日
於 宮城県仙台市 秋保温泉

●流通科学大学シンポジウム「震災復興と観光の力」

基調講演「震災復興と観光の役割」

～日はまた昇るを信じて～

社団法人全国旅行業協会 会長 二階 俊博

平成23年9月19日 流通科学大学・RYUKAホール

去る9月19日、神戸市の流通科学大学のシンポジウム「震災復興と観光の力」において、当協会の二階会長が「震災復興と観光の役割 ～日はまた昇るを信じて～」をテーマに基調講演を行いました。シンポジウムでは、この二階会長の基調講演をはじめ、JATAの金井秋会長、同大学の小久保恵三教授の講演後、観光庁の武藤浩次長、俳優の辰巳琢郎氏、山形かみのやま温泉・日本の宿古窯の佐藤洋詩恵女将、神戸市コンベンション推進室の中西理香子主幹が加わり、同大学の高橋夫教授の司会でパネルディスカッションが行われました。本誌では当日の二階会長の講演内容の要旨を掲載いたします。



本年3月の東日本大震災発生から半年余りが経過しました。未曾有の被害が日本人の心に与えた衝撃は余りに大きく、未だに多くの人々にとって不安な日々が続いています。震災に伴う放射能被害、風評被害に対し、海外の皆様からもご心配を頂いており、私は日本人のたくましさ、お互いの団結の底力を発揮して、復興・復興を成し遂げ、やがて近い将来「日はまた昇る」ことを固く信じています。

何を節約しても、阪神淡路大震災の被災地復興に政治が全力を尽くすことを誓い、日本人の努力と協力の力を結集し、神戸は復活したと世界に宣言できる日が必ず来る」と発言してまいりました。阪神淡路大震災の発生当日、私はその日のうちに神戸に向かひまして、それから80日間対策本部長を務めました。カーペットの上で寝て、日中は自転車です市内を回り、い何が必要かをファクスで東京へ送りました。地元の方々の「がんばるぞ。必ず復旧、復興してみせる」という情熱をひしひしと感じました。見事によみがえった神戸を見て、今回の東日本大震災から「日本の再生」を果たすためには、観光復興によって地域経済

を活性化することが、極めて重要だと考えます。

今回の震災では、多くの尊い人命が失われました。とくに三陸海岸などは東北地方の沿岸を襲った津波による被害が極めて大きかったことを物語ります。その中で、本年6月17日に「津波対策推進法」が成立しました。これはハード的には海岸に堤防を築いたり、避難路を造り、ソフト的には「ザードマップ」の作成など、津波の被害を極力少なくしようというものです。私が昨年2月にその必要性を訴え、議員立法として準備を進め、昨年6月に法案を提出したとき、成立が難しいという向きもありました。私は「これは国民のための法律である。反対するならしてみろ」と腹の中で思っており、結果的には全会一致で成立しました。法案を提出したのが約1年前ですから、もう少し審議が早く進めば、3月11日の津波大災害の発生に間に合っただけはと、その点をたいへん残念に思っております。

震災発生から3カ月が経過した6月、津軽鉄道や三陸鉄道などの駅で、神戸出身の俳優である杉良太郎さんや歌手の伍代夏子さんにボランティアで歌っていただくイベントを開催し、驚くほどたくさんの方が集まり、互いの絆を

確認し復興を誓い合いました。観光復興のためには、何よりも風評被害対策に全力を尽くすことが重要です。福島県の佐藤知事は「震災による原子力災害で立ち入りできない地域は県全体の5%に過ぎない。他は安全安心であることを確認していただきたい」と、正確な情報発信への決意を述べています。

私は旧知のOECD(経済協力開発機構)事務総長や中国の観光大臣が来日した際、了解を得て福島産の食材を使って会食しました。事務総長は「明日、私は福島を訪問しよう」と言ってくれました。小さなことですが、このような取り組みをコツコツと実行し、積み重ねていくことが大切です。

今、世界の目は被災地に向けられています。163の国・地域、43の機関が支援を表明し、各国の救助隊が現地入りして、多くの救護物資が届けられ、義捐金は総額175億円を頂戴しております。我々日本人は外国からこの温かい支援を忘れずに、感謝の気持ちを常に表明することが大切です。私は超党派の「日本・トルコ友好議員連盟」会長を務めております。トルコ関係者は災害に際し、「炊き出し」など心こもる支援をしてくださいました。帰国する外国人も多いなか

●安全宣言「まけるな!! 和歌山」 台風12号被害の復旧状況報告

皆様へ

台風12号による豪雨災害により世界遺産「熊野三山」など県南部の観光地への主要なアクセスが寸断されましたが、懸命の復旧作業により、皆様に安全にお越しいただけるようになりました。本県自慢の名所・旧跡は従前どおり、また、宿泊施設・観光施設も平常営業に戻っており、これらの行楽シーズンを十分に楽しんでいただける状況にあります。

今、私たちは「まけるな!! 和歌山」をスローガンに県民一丸となって復興に向けて進んでおります。こうしたなかで多くの皆様にお越しいただくことが観光地に元氣と活力を取り戻す何よりの大きな力となります。皆様で和歌山県を元氣にしてください。心より歓迎いたします。



和歌山県知事 仁坂吉伸

台風12号による和歌山県内の主な道路被災箇所 の応急復旧状況のご報告

会員の皆様には、日頃より、当協会の運営にご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、先般の台風12号により、紀伊半島各地域は大きな被害を受けました。被災地が本格的な復興を果たすためには、生活の基盤となる鉄道・道路等の基礎的なインフラの整備復興が何よりも急務であります。このため、国土交通省鉄道局及び国土交通省近畿地方整備局には、被災鉄道・道路の応急復旧に全力で取り組んでいただいております。この度、和歌山県内の主な道路被災箇所の応急復旧状況について、以下のとおりご報告を頂きました。

- ・県道那智山勝浦線 那智勝浦町川関く妙法山(道路崩落)
 - ↓10月1日に開通済
- ・国道311号 田辺市中辺路町栗栖川(土砂流出)
 - ↓10月4日に開通済
- ・国道168号 新宮市五新く熊野川町宮井(土砂流出)
 - ↓10月14日に開通済

なお、鉄道の和歌山県の紀勢本線の被害についてもご心配をお掛けしておりますが、お陰様で那智勝浦までは復旧開通し、また、新宮から熊野市駅間は、10月11日に復旧開通しました。紀伊勝浦から新宮までは、年内には開通する予定で、J.R.西日本に懸命に頑張っております。

被災地の一日も早い復旧は地元だけでなく、風評被害の払拭という観点で、観光業界にとっても重要です。引き続き、震災からの風評被害対策に全力で取り組んでまいります。



社団法人 全国旅行業協会 会長 二階 俊博

東京電力が観光業への風評被害に対する本賠償を発表

東京電力は9月21日、福島第一原子力発電所事故で被害を受けた法人・個人事業主に対する賠償金の算定基準とスケジュールを発表した。

観光業（旅行業を含む）の風評被害に対する賠償対象者については、①主として観光客を対

象として営業を行う福島県（避難対象区域域外・栃木県・茨城県・群馬県の4県に事業所が存在する事業者）、②（右記の4県以外）観光業を営む事業所を有する事業者で、平成23年3月11日現在で外国人観光客の予約があった者、本件事故により外国

人観光客の解約（平成23年5月末までの解約に限る）があった者としている。

また、同社ホームページのプレスリリースにおいて、賠償金の算定基準及び必要書類等が示されており、①の4県は、原発事故以外の地震や津波、景気低迷等の影響もあるとして、一律で減収の20%分を補償の対象外とされた。なお、①②ともに、放射線検査費用などは実費を支払うとしている。

なお、「賠償請求書類」の入手については、福島原子力補償相談室コールセンターで9月27日から受付及び発送が開始されており、書類の種類は、①の対象者はNo.5、②の対象者はNo.6となる。

■原発事故損害に対する賠償に関する問合せ先
東京電力(株)福島原子力補償相談室コールセンター

●電話番号：0120-926-404
（受付時間 午前9時～午後9時）
■福島第一原子力発電所および福島第二原子力発電所の事故による法人および個人事業主の方々が被った損害に対する本賠償について（東京電力プレスリリース平成23年9月21日付）
●URL
<http://www.tepco.co.jp/cc/press/11092102-j.html>

「全旅協観光復興支援ポスター」の掲出ご協力のお願い

社団法人 全国旅行業協会

当協会では、本年3月に発生した東日本大震災からの国内旅行・観光の復興支援のため、「地旅」で出会う日本の笑顔 がんばろう東北! がんばろう東日本!」をメッセージとして、被災地の東北地方を中心とする主な祭りをデザインしたポスターを作成しました。

本ポスターは、東北地方をはじめとする日本各地の魅力ある「地旅」（着地型旅行）の力を通じて、日本の元気に貢献することをコンセプトとしています。

また、ポスター下部には、当協会と麗水世界博覧会実行委員会との業務協定に基づき、来年5月12日から3ヶ月間、韓国全羅南道麗水市において開催される「2012韓国麗水世界博覧会」を併せて告知し、同博覧会への送客支援と日韓両国の観光交流の拡大を目指しています。

先般、業界内外に本ポスターの配付を行い、観光関係の政府機関、各自治体、観光団体等にもポスター掲出のご協力を依頼し、また今秋、JR東日本の協力を得て、11月3日から1週間、首都圏主要106駅及び同社管内の新幹線各駅での掲出展開を予定しています。

会員の皆さまにおかれましては、本号機関誌の発送に併せてポスターを同封させていただきましたので、観光復興の幅広いアピールとして、店頭等における積極的な掲出にご協力くださいますようお願い申し上げます。



3回乗車できる 定額観光タクシー 「八戸まちタク」

地方都市の観光振興の課題に挙げられる二次交通機能の強化を目的に、八戸の観光地を巡る新たな定額観光タクシーとして7月より運行を開始したのが、八戸まちぐる定額観光タクシー「八戸まちタク」です。これは駅や観光地を発着所として指定し、施設を結ぶ2点間の乗車が3回できて、総額〇〇円という定額観光タクシーです。使えるエリアの大きさによって、金額は変わりますが、一般的な周遊型観光タクシーと違い、時間の制約がない点や同じタクシーで3回乗車しなくてもよい点、お客様が行きたい場所を選べる点、市内ほぼ全車で使えるなど、利便性が高いタクシーです。

●Aエリア：7,000円【対応施設】はっち(中心街)、八戸駅、櫛引八幡宮、博物館、陸奥湊、八食センター、是川縄文館●Bエリア：7,000円【対応施設】はっち(中心街)、陸奥湊、蕨島、種差海岸(釜生地)、是川縄文館●Cエリア：10,000円【対応施設】はっち(中心街)、八戸駅、櫛引八幡宮、博物館、陸奥湊、八食センター、是川縄文館、蕨島、種差海岸(釜生地)、八戸キャニオン●Dエリア：14,000円【対応施設】はっち(中心街)、八戸駅、櫛引八幡宮、博物館、陸奥湊、八食センター、是川縄文館、蕨島、種差海岸(釜生地)、八戸キャニオン、道の駅なんごう、朝もやの館、山の楽校

■八戸観光コンベンション協会
0178(41)1661

定額で
観光満喫!
タクシー
チケット

八戸まちタク

TICKET

HACHINOHE MACHI-GURU
Field Museum "Hachinohe" traveling...

八戸観光ぐるぐる巡り。

八戸まちぐるに定額タクシープラン登場! タクシーチケットを購入して八戸を散策しよう。各エリア内の施設をタクシーで移動。1台のタクシーで巡るのではなく、通常の乗車のように3回タクシーを利用でき、また時間の制限がないので、エリア内の決められた施設の行きたい場所へ、行きたいときに自由に利用! タクシーだから仲間同士で利用すればさらにお得!

(社)八戸観光コンベンション協会 TEL.0178-41-1661(土・日・祝休業) <http://www.hachinohe-cb.jp/machiguru/machitaku/index.html>

奥の平泉

かりんとうまんじゅう

まんじゅう

自社練り特製こがし蜜使用!!

おぼけい製菓

岩手県・平泉町

世界文化遺産の街から美味しい贈り物 奥の平泉かりんとうまんじゅう

平成二十三年に世界文化遺産に登録された歴史とロマンあふれる平泉の地で、菓子業を営む千葉恵製菓です。弊社が造り上げた「奥の平泉かりんとうまんじゅう」先人達に思いを馳せながら、是非一度ご賞味下さいませ。

有限会社 千葉恵製菓
住所：〒029-1410
岩手県西磐井郡平泉町平泉字佐野原59-3

■本社・平泉工場
TEL 0191(46)2791(代)
FAX 0191(46)4110

■一関工場
TEL 0191(25)5354
FAX 0191(25)5312

WEB <http://www.chibakei.co.jp/>

大12個入 1,000円(税抜)

小10個入 500円(税抜)

大12個入の外箱裏面には平泉町周辺の観光ガイドマップが印刷してあります。

好評発売中

日本の祭り in あおもり2011 青森県支部が観光ブースを出展し当協会をPR



「第19回地域伝統芸能全国フェスティバルあおもり」が、9月24日(土)・25日(日)の両日、青森県青森市でメイン会場・青森市文化会館、サブ会場・青森ベイエリア(アスパム・青い海公園等)の2会場を中心に開催され、両会場で3万4千人の来場者で賑わった。同フェスティバルは、毎年全国各地で開催されているもので、本年は、東日本大震災により東北地方が大きな被害を受けたことに加え、鑑み、「がんばろう日本」が「がんばろう東北」交



青森県支部によるANTAブース

東北新幹線の全線開業により青森から鹿児島まで新幹線が繋がったことを祝すとともに、東北各県の伝統芸能団体を招き復興応援メッセージを加え、国内外の33団体が出演、日本の祭りの競演を披露した。

当協会は同フェスティバルの実行委員会メンバーとして参画しており、青森県支部がメイン会場の観光情報コーナーに出展した。当協会ブースでは、全旅協観光復興支援ポスターを掲出し、来場者に対して、ポスターと同デザインのチラシや旅行契約知識のリーフレット、韓国麗水世界博覧会のガイド小冊子などを配布し当協会の活動をPRするとともに、アンケート調査として今年から来年にかけての国内旅行に関する意識調査を実施した。なお、次回フェスティバルは、平成24年秋に福島県で開催が予定されている。

平成23年度観光関係功労者 国土交通大臣表彰 当協会から高橋光昭氏・勝又洋氏が受賞



高橋光昭氏(大分県支部長)

平成23年度観光関係功労者国土交通大臣表彰で当協会から旅行業経営者の部として常務理事・大分県支部長の高橋光昭氏(富士見観光旅行センター代表者)、理事・静岡県支部長の勝又洋氏(株富士旅行社代表取締役社長)が受賞された。両氏の多年にわたる旅行業の精励と事業振興への尽力などが、業界発展に寄与した功績として認められたもの。表彰式は、9月21日(水)午前11時30分から国土交通



勝又洋氏(静岡県支部長)

省大会議室で執り行われ、前田武志国土交通大臣より賞状と記念品が授与された。

平成23年度苦情対応セミナー 仙台・名古屋・福岡の3会場で開催

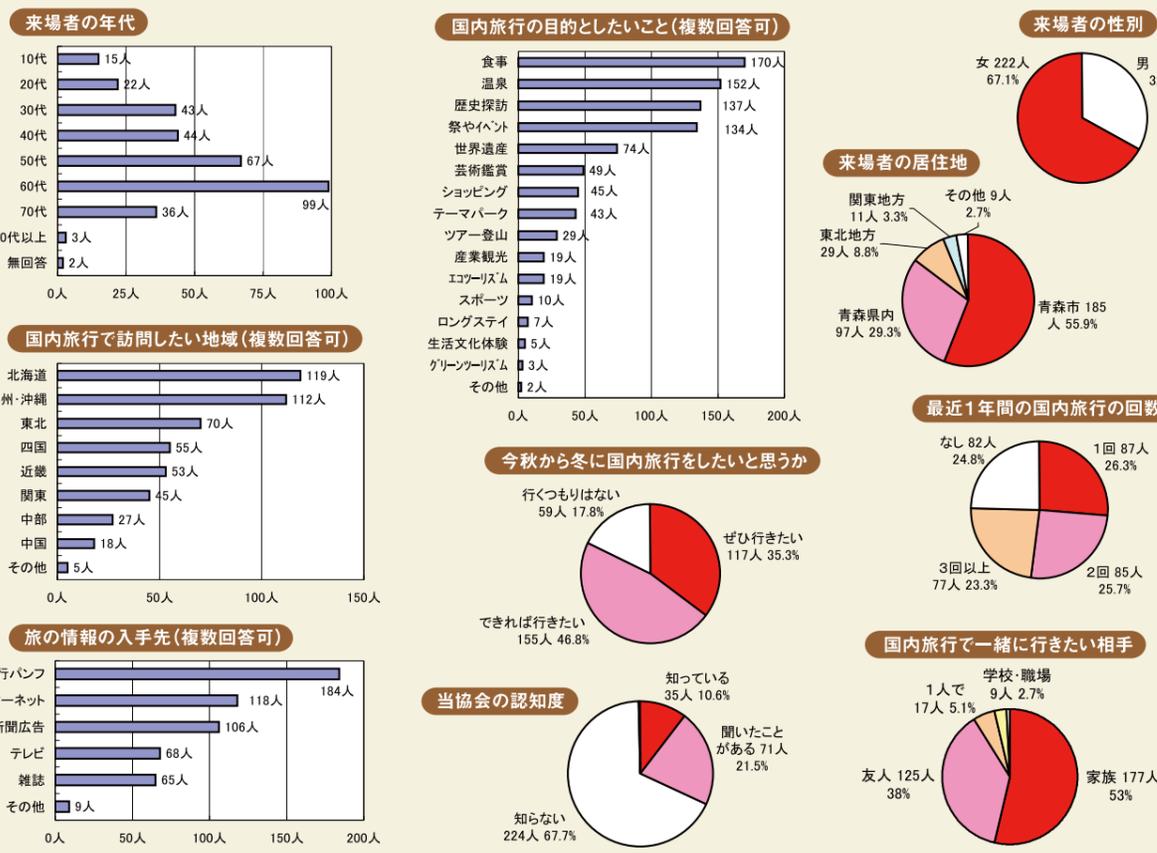
当協会では本年度もJATAとの共催で「苦情対応セミナー」を仙台・名古屋・福岡の3会場を実施する。このセミナーは、日常発生しやすい旅行のトラブル案件について、未然防止の観点から旅行業法及び旅行業約款の関連条項を再確認し、苦情相談の実例を基に苦

情相談への対応及び苦情処理の方法等を習得することを目的に、当協会理事・顧問弁護士の三浦雅生氏を講師に迎え、左記の日程で実施する。
△仙台会場(仙台商工会議所) 11月9日(水)定員60名
△名古屋会場(ウインクあいち) 12月1日(木)定員70名

△福岡会場(天神クリスタルビル) 11月16日(水)定員60名
開催時間は各会場とも13時30分～17時。参加費は無料、定員となり次第締切とし、定員を超えた場合は1社1名の参加として調整を行う。受講申込は当協会ホームページを参照のこと。
■本件に関する問合せ先
(社)全国旅行業協会
TEL 03-5401-3600
URL <http://www.anta.or.jp>

「地域伝統芸能全国フェスティバルあおもり」における国内旅行に関するアンケート調査集計結果

当協会では、平成23年9月24日(土)・25日(日)開催の「第19回地域伝統芸能全国フェスティバルあおもり」のメイン会場(青森市文化会館)にブース出展し、来場者に対して国内旅行に関するアンケート調査を行った。来場者331人よりアンケートの回答が得られ、集計結果は以下のとおりとなった。



「きんきはひとつ」をテーマに 合同役員会議を開催 近畿地方協議会

近畿地方協議会(中川安之議長)は、平成23年10月5日(水)、二年に一度、近畿地区の役員・監事が一同に介する合同役員会議を開催した。今回は、大阪府支部が担当に当たり、メインテーマを「きんきはひとつ」と題して、大阪府中央公会堂を会場に実施された。会議では、本部事務局の有野専務理事による一般社団法人移行に関する説明の後、サブテーマである東北復興支援について、各府県支部からの報告と終了時間を延長しての活発な協議がなされた。会議後の懇親会では、改めて近畿地方協議会の結束を再確認し合い散会となった。



中川議長による開会挨拶

旅行業公正取引協議会 入会説明会開催のご案内

その表示、
だいじょうぶですか？

適正な表示で消費者の
さらなる信頼獲得を！
旅行業公正取引協議会が
お手伝いします！

大阪会場

と き 平成23年11月22日(火)午後1時より3時まで
ところ 大阪市北区錦町2-21 天満研修センターホール

東京会場

と き 平成23年11月25日(金)午後1時より3時まで
ところ 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル4階

参加申込方法

当協議会ホームページ(「旅行業公正取引協議会」で検索)より申込用紙をプリントし
ご記入の上、当協議会宛にFAXにてお申込ください。なお、参加費は無料です。

【説明内容】

○旅行業公正取引協議会とは？ ○入会するメリット
○入会資格、会費について ○規約違反事例の解説など

【特典】

参加者には、「旅行業公正取引協議会のご案内」のほか、
以下の資料をプレゼントします。
・規約説明会テキスト
・会報誌FairWind最新号
・規約違反事例集



旅行業公正取引協議会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通霞が関ビル5階
TEL: 03(3592)1641 FAX: 03(3592)1644
URL <http://www.kotorikyo.org>



ねぶたホール



生演奏



囃子体験

WEB <http://www.nebuta.or.jp/warasse>

TEL 017(752)1311

FAX 017(752)1312

住所 〒0300803

青森県青森市安方1-1-1

【お問合せ先】青森市文化観光交流施設ねぶたの家ワラッセ

■交通のご案内 J.R「青森駅」から徒歩1分

■「駐車場」普通車 120台 身障者用3台

大型バス5台(要予約)※有料ゾーンを利用

した方は最初の1時間無料

【開館時間】9時～18時(5月～8月は19時ま

で)※休館日 年末年始 8月9日、10日(ねぶ

た入替のため)

【料金】大人600円、高校生450円、小

中学生250円

【施設内容】ねぶたミュージアム・ねぶたホ

ール・カフェ・レストラン・ショップ

【体験】ねぶたの無料貸し出しや、囃子の体験、今

年の運行映像もホールで楽しめます。

ねぶたの家ワラッセでは今年出陣した大型

ねぶた5台が展示、直接ねぶたに触れる

「タッチねぶた」が人気。

ねぶた祭の歴史や魅力を紹介します！

青森県・青森市

〈自治体・観光団体による旅行会社への助成金等情報〉

■いばらき周遊観光促進事業(観光バス無償提供)

▲事業主体:茨城県 ▲対象:県の受託事業者を利用のうえで、県内宿泊施設に1泊以上する20名以上の団体旅行、かつ県内の観光施設と土産物店・飲食店等に1カ所以上を利用。▲助成内容:観光バスの無償提供。(ただし、有料道路代・駐車場代・バス運転手等の宿泊費等は対象外) ▲対象地域:茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨・福島・長野・新潟・静岡など。(※エリア外の配車・宿泊は自己負担) ▲提出書類:[実施前] 利用申込書(指定様式)など。※事前審査あり。▲実施期間:平成24年3月31日まで。(予算限度額に到達次第終了)

●問合せ先:茨城県商工労働部 観光物産課企画グループ TEL:029-301-3617

■静岡県・平成23年度観光交流緊急対策事業支援金制度(貸切バス利用事業)

▲事業主体:(社)静岡県観光協会 ▲対象:貸切バス利用で県内宿泊施設に1泊以上する15名以上の団体旅行、かつ県内2か所以上の観光施設を利用。▲助成金額:貸切バス1台あたり1泊3万円。(2泊上限) ▲提出書類:[実施前] ①交付申請書(指定様式)、②日程表。※事前審査あり。[旅行後] 事業実績報告書(指定様式)(貸切バス利用証明書、宿泊証明書、請求書など) ▲実施期間:平成23年12月31日まで(予算限度額に到達次第終了) ▲備考:この他「富士山静岡空港利用促進事業」等あり。

●問合せ先:(社)静岡県観光協会 TEL:054-654-7110 URL <http://www.hellonavi.jp>(本事業掲載有)

■岐阜県大垣市 平成23年度誘客奨励金助成制度

▲事業主体:芭蕉元禄事業推進協議会・観光客誘客促進実行委員会(大垣市・大垣商工会議所・大垣市観光協会) ▲対象:県外15名以上の団体で大垣市内の指定飲食店・指定宿泊施設を利用。▲助成金額:団体人数15～24名=5千円、25～49名=1万円、50名～=2万円。(制度利用上限あり) ▲申請期限:旅行開始7日前までに指定飲食店・宿泊施設へ予約、5日前までに事務局(市観光協会)に申請。▲提出書類:[実施前] 誘客奨励金助成申込書(指定様式) ▲実施期間:平成24年3月31日まで。(予算限度額に到達次第終了)

●問合せ先:大垣市観光協会

TEL:0584-77-1535

URL <http://www.ogakikanko.jp>(本事業掲載有)

■沖縄観光振興強化事業 (団体旅行支援事業)

▲事業主体:(財)沖縄観光コンベンションビューロー。 ▲対象:県内に宿泊を伴う参加者25人以上の「受注型企画旅行」。(※教育旅行・自治体主催のものを除く。) ▲助成金額:1人あたり1泊1000円(2泊上限)。 ▲申請期限:旅行開始の14日前まで。 ▲提出書類:[実施前] ①団体旅行支援申請書(指定様式)、②旅行日程表。[実施後] ①実績報告書(指定様式)、②団体宿泊証明書(指定様式)、③航空会社発行の団体搭乗証明書又は搭乗半券(往復分写)、④最終日程表。 ▲実施期間:平成24年2月29日まで。(予算限度額に到達次第終了)

●問合せ先:(財)沖縄観光コンベンションビューロー

(OCVB)コンベンション振興チーム

TEL:098-859-6130

9月26日より
奈良公園大仏前観光駐車場が
予約制になります。

奈良公園周辺の交通渋滞緩和の為、奈良県では大仏前観光自動車駐車場及び高畑観光自動車駐車場のバス利用について予約制を導入する事になりました。

予約方法・駐車料金等、詳しくは
奈良公園団体バス駐車場予約センターHP
<https://ems12.webecs.biz/narapark/>

を、ご覧ください。



奈良公園団体バス
駐車場予約センター
TEL 0742-85-1250
FAX 0742-24-8256
Mail info@nara-p.com

埼玉県支部

被災地でのボランティア活動を
支部協定会員の施設を訪問



陸前高田・小友町のボランティア活動現場にて

埼玉県支部(浅子和世支部長)は、8月29日(月)～31日(水)、会員24名参加のもと、被災地でのボランティア活動と協定会員の現状視察を実施しました。

今回の活動は、少しでも岩手県支部の同業者の支援に貢献したいとの願いから、岩手県旅行業協会の「地旅」を利用し、当支部協定会員の各施設を織り込んだ行程内容となりました。

1日目は、新規に協定会員となった鳴子観光ホテルに立ち寄り、震災被害等の説明を受け、「現在は別段支障も無く営業しており、ぜひお越しください」とのお話を受けました。途中、世界遺産に登録された中尊寺及び毛越寺などを視察し、宿泊地の新鉛温泉の愛隣館では、岩手県旅行業協同組合の佐藤好徳理事長、岩手県支部の高橋幸司支部長、大久保長福副支部長らの出迎えを受けました。

その後の懇談会では、岩手県支部会員の被災状況や現状、同組合の「地旅」を利用した被災地支援のご依頼や支援活動状況等のご説明を受けました。

2日目は、陸前高田のボランティアセンターに到着。説明を受けた後、作業道具や安全長靴をお借りし、バスで指示された小友町に向かいました。車窓からは、震災から半年経った現在も海水が引かず、大きな病院とホテルだけが残り、道路沿いは廃棄物の山々、数えきれない押し潰された車の置き場など、無残な痕跡が見えました。作業現場は、海抜20m程度の民家と農地が混在する場所でしたが、ここまで津波が到達し、家々が壊され一面海水で覆われるとは、信じ難いものでした。現地の吉田自治会長さんから、津波被害のお話と作業について、説明をいただき、作業内容は、共同溝水路の汚泥埋没の復旧とのことでした。早速、作業に取り掛かると、生活用品や仏具など様々ものが出てきました。作業中、杖をついた地元のお婆さんが、埼玉の旅行会社が来てくれたことに、「ありがと、ありがと」と涙を流してくださいました。お婆さんからサイダーの差し入れをいただき、サイダーの二口が何十



側溝水路の汚泥を除去

倍にも感じ、本当に来て良かったと同の心に深く染み込みました。

その夜、宿泊地の仙台・秋保温泉のユ一水戸屋で、作業の汗をいで湯で流し、温泉につかりました。被災に遭われた人々のことが案じられ、同もゆつたりとした気分になれなかったとのこと。

最終3日目は、松島に向かう中、仙台東部道路を通行し、道路を境に明暗を分けた風景を目の当りにしました。松島巡りの観光船が運航を開始し、2ヶ月が経ったいまも採算ベースに乗らない現状や、松島湾一帯に漂流した瓦礫を各観光船の職員がつ

つ撤去し運行できるようにした話を聞きました。

その後、原発の風評被害を受けている飯坂町のまるせい果樹園に立ち寄り、元気を出していただくよう「行も桃狩りを楽しみ、お土産をたくさん買い求め、3日間の支援活動を終わりました。

被災地は、報道で見た様子と実際に目で見えた光景とは大きく異なりました。最後に、今回の視察旅行でご協力をいただいた関係者の皆さまに深く御礼申し上げます。

(埼玉県支部 調査広報委員会)



京都マラソン 2012
平成24年3月11日(日)開催!



国内外の市民ランナー15,000人が駆け抜ける、京都市内で初めての大規模フルマラソン!
山紫水明の自然を感じながら、7つの世界文化遺産をはじめとする多くの観光名所を巡り、送り火の五山の全てを眺望できるなど、国際文化観光都市・京都の魅力を満喫できるコースです。
京都マラソンは、長時間にわたり道路を使用するため、京都市内全域で大規模な渋滞が発生する可能性があります。旅行社の皆様におかれましては、ツアーの造成、御送客には十分ご注意ください。

問い合わせ先
京都マラソン実行委員会事務局
TEL:075-366-0314
<http://www.kyoto-marathon.com/>

大会当日はノーマイカーデー
京都観光は公共交通機関をご利用ください。



ミックス食べ放題 (イメージ)

店内

宮城県・名取市
自然の中で、できたての美味しさを満喫
サッポロビール仙台ビール園
仙台駅からJRで10分、名取駅徒歩1分の好立地。緑の庭園とドイツ民家風の佇いの中、工場できたてビールとバーベキューを満喫。

「施設特色」6メートルの高さの天井と2000席を見渡せる、メインホールは圧巻!24名まで入れる個室と100名までの貸切りができる新館ホールもある。焼肉は無煙ロースターなので服に臭いが付かず安心して楽しめる。最大300名様対応!

「食べ放題」3種類のメニューをご用意。ジンギスカンは大人1名2,300円から。牛カルビなど3種類のお肉が食べられるミックスジンギスカンコースは大人1名2,900円。また、プラス1,500円でお得な飲み放題も付けることができる。※15時までのスタートはプラス1,000円(食べ放題、飲み放題共に120分間)

■営業時間…11時30分～22時
■交通のご案内…東北自動車道仙台南IC約9km 20分
仙台東部道路名取IC約6km 15分

■住所…〒981-1123
宮城県名取市手倉田字八幡3-10-1
サッポロビール仙台工場内
TEL 0222(384)93001
FAX 0222(384)93002
WEB <http://gnavi.co.jp/1003300/>

旅行と不動産ビジネスとのコラボレーション
ハウストゥフランチャイズのご紹介



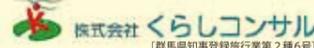
インターネットの普及、東日本大震災の影響等で厳しい経営環境を強いられているいま、当社がこの3年間取り組んできた旅行業と不動産業の新しい成長戦略(不動産ビジネスとのコラボレーション)をご紹介します。

ハウストゥフランチャイズとは、不動産事業に参入する未経験者の加盟実績多く、不動産売買仲介業に専門特化したチェーンでは国内有数の店舗展開をしています。

- Point 1** 「既存設備・人員・顧客をそのまま活用できる不動産売買仲介業とは?」を差上げます。
- Point 2** ハウストゥフランチャイズ本部ではFC説明会を行っております。<http://www.house-do.com/>
- Point 3** ご相談に応じて、不動産業とのコラボレーション経営についてセミナーをさせていただきます。

既存設備・人員・顧客をそのまま活用できる不動産売買仲介業とは?

■資料請求・お問い合わせ



群馬県館林市楠町 3648-1 (アビター・アゼリアモール1F)
TEL 0276-76-2103 <http://kura-con.com/>

プロが選ぶ 日本のホテル・旅館100選 投票ありがとうございました。

来年1月発表の「第37回プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」「第32回プロが選ぶ観光・食事、土産物施設100選」「第21回優良観光バス30選」の投票は10月31日付消印の投票をもちまして、締めきらせて頂きました。今年もANTA会員の皆様から多大なご協力をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。

結果発表

旬刊「旅行新聞」2012年1月11日号紙上で発表します。読者の皆様にはすべてのランキングをまとめた発表冊子(A4判)もお届けします。



表彰式・祝賀パーティー



「第37回プロが選ぶ日本のホテル・旅館100選」「第32回プロが選ぶ観光・食事、土産物施設100選」ならびに「第21回優良観光バス30選」の表彰式・パーティーを下の通り開催いたします。

日時 2012年1月20日(金)
場所 京王プラザホテル (東京都新宿区西新宿2-2-1)

※祝賀パーティーについてのお問い合わせ 100 選事務局 ☎03(3834)2718

見本紙のご請求や購読のお申し込みは **旅行新聞**

(株) 旅行新聞新社

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田6-7-2 真田ビル4階 TEL 03(3834)2718 FAX 03(3834)3748
関西支社 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-5-12 新難波第2ビル3階 TEL 06(6647)5489 FAX 06(6647)7626



山梨県・石和温泉
プロが選んだ旅館100選、料理部門入賞!!
華やきの章 甲斐路
自噴温泉をもち、その泉質の良さと広さで大好評。地元特産の甲州牛や、季節の山菜など、板長が腕をふるう創作会席も自慢の宿です。
■客室数・和66、洋9、和洋室5 総客室数80室
■交通のご案内・JR石和温泉駅より車で5分、車で中央道一宮御坂ICより5分
■住所 〒406-1002 山梨県笛吹市石和町中島1607-140
TEL 055(266)7373
FAX 055(266)4162
WEB http://www.keizan.com/



山梨県いざわ温泉 慶山グループ
五つ星の宿(観光経済新聞社認定)
華やきの章 慶山
広々とした大浴場、岩・檜の大露天風呂が自慢です。また、450畳の大宴会場他、一度に1000人まで収容できる多目的ホールまで併設された総合ホテルです。
■客室数・和93、洋20、特2、和洋室2 総客室数122室
■交通のご案内・JR石和温泉駅より徒歩5分、車で中央道一宮御坂ICより10分
■住所 〒406-1003 山梨県笛吹市石和町市部822
TEL 055(266)2161
FAX 055(266)4162
WEB http://www.keizan.com/

東京観光はもちろん、バスツアーなら

やっぱり はとバス



コースのご予約は
TEL.03-3761-1100
団体のご利用は **TEL.03-5777-0695**

株式会社 はとバス
東京都知事登録旅行業第2-2379号
〒143-8512 東京都大田区平和島5-4-1

ホームページからの予約も受付中! <http://www.hatobus.co.jp/>

オーソラ・ミオ **'O Sola mio**
2階建てオーソラ



大好評 運行中!!
2階建てバスの屋根部分を切り取った【'O Sola mio(オーソラ・ミオ)】が大好評運行中!!
車高3.8メートルから見る360度の景色は開放感があり、風や木々の色づきなど季節を肌で感じることが出来ます。新しい東京がきっと見えてくる旅です!!

第85回

適正な旅行広告作成のために **富田 英毅**

今、一般消費者は



富田 英毅 (とみた ひでき)

昭和42年(株)日本旅行入社。営業部門を経て、法務関係業務に従事。その間、JATA広告等適正化部会会長を歴任。旅行業公正取引協議会 元事務局次長。兵庫県姫路市出身。

私事ですが、毎年お盆の時期に中学校時代の同級生で首都圏在住者(約20名)が東京で集まって旧交を温めています。昔の思い出話に始まって、それぞれ近況報告をします。

数年前までの報告の内容の多くは、孫のこと、趣味のこと、地域社会との係りのことでしたが、ここ2~3年は、最近、自分が行った旅行の話が出てくるようになりました。先日、聴いていたラジオでは、最も多く旅行をしている年代は60歳代の女性と書いていました。60歳になれば、子供も独立して時間的・経済的な余裕もできて、旅行をする環境としては一番良い年代になります。同級生のある女性は、1泊以上の国内旅行に毎月行っているとのこと。同級生の年間の旅行回数は、平均すれば、海外旅行、国内旅行を合わせて3回くらいようです。

旅行の話の大半は、「どこの温泉が良かった。」とか「どこの旅館の料理が美味しかった。」とか「ヨーロッパのどの都市の景色が良かった。」というのですが、中には、私が旅行会社に勤めていたことを知っているので、業界に対する指摘や旅行に関する質問をされる方がいます。今回のコラムではそのような指摘や質問で広告に関連するものを紹介します。

A君は、新聞広告を見て海外旅行に毎年出かけていますが、「旅行の広告に使用されている活字は小さくてとても読めたものでない。」と言っています。確かに、ツアー名や旅行代金や旅行日程は大きな活字が使用されていますが、その他の表示事項については、これ以上小さな活字はないのではと思われるほど小さな活字が使用されているものがあります。かなり目の良い人でないと読めないのではないかと思います。高齢者に優しい広告作りが望まれる中で、社会の高齢化とともにその必要性はますます高まってきます。読む人を無視した広告は、市場から排除され兼ねません。この件は、A君から言われるまでもなく私自身常々思っていたことで、他の方からも同じ意見がありました。

Bさんは、福岡と金沢にいる息子さんの家族に会うために、それぞれ2人いるお孫さんの誕生日の前に航空機とホテルがセットされた旅行を利用しているそうです。旅行代金の高い週末を避けて、特に高級ホテルを撰ばない限り、片道の普通航空運賃程度の安い旅行代金で行くことができ、重宝しているとのことですが、Bさんの指摘は、それらのパンフレットを見て、自分の希望する旅行開始日、利用航空便、利用ホテルで最終的な旅行代金がいくらになるかを特定するのに非常に時間を要するということです。旅行開始日はもとより利用航空便、利用ホテルによっても旅行代金が異なってくるからです。何回も利用していると、徐々に慣れてきたそうですが、何とかもう少し分かりやすいものにはできないかと言っています。先日、ある大手旅行業者の営業所でこの種の商品の上期(4月~9月)のパンフレットを入手しましたが、確かに旅行開始日によって11種類の旅行代金があります。広告の中に4月から9月までのカレンダーがあって、それぞれの旅行開始日の地の色が11の違う色になっているのですが、同じような色があり、その識別が活字の大きさの問題と同様に高齢者には厳しいものになっています。旅行代金の数が多くなるのは、航空運賃や客室の利用料金のシーズンリティーの問題に

よるものですが、旅行業者が運送・宿泊サービス以外の旅行サービスの選択肢を必要以上に多くしているのも一因だと思います。

C君は、新聞広告を見て国内旅行に年3回ほど参加していますが、「よく、広告の下の方に『詳しい取引条件を記載した書面をお渡しします。ご確認の上、お申込ください。』ということが書かれているが、取引条件を記載した書面とは、旅行出発前に送ってくる最終日程表のことか。」と質問してきました。「新聞広告では、通常表示しない旅行契約の成立や旅行契約の変更・解除に関する事項や旅行業者の責任に関する事項等が記載された書面で、旅行契約の成立前に交付することが義務付けられている書面だよ。」と説明しました。確かに、旅行業者の中には募集広告以外には、最終日程表しか交付しない業者もあると耳にします。旅行が計画どおりに進めばいいのですが、運送機関の運休や遅延、宿泊施設の休業等何かイレギュラーな事態が発生すれば、旅行契約内容の変更が余儀なくされ、結果、旅行代金の変更(増額又は減額)の問題が発生します。このような場合に、取引条件の説明書面を交付していないときは、必ず旅行者との間でトラブルになります。なぜならば、運送機関の運休や遅延等の旅行者・旅行者いずれの責任でもない事由による旅行契約内容の変更に伴う旅行代金の増加は旅行者の負担となる取扱いがされるからです。ことが起こって、それはお客様の負担ですと言われても、それは旅行者にとっては正に不意打ちに会ったようなものです。事前にそのような取扱いをする旨を記載した書面を交付しておけば、トラブルにまでなることはないはずですが。

取引条件の説明書面といえば、昨年4月にヨーロッパ旅行をしたDさんから、「旅行の最終目的地のブリュッセルでアイスランドの火山の噴火のため空港が閉鎖されて、現地で3泊余分に宿泊してしまいました。3泊分の宿泊料金の支払いについて、旅行参加者と添乗員の間で意見が対立したが、最終的には、取り敢えず旅行参加者が立替払いをして、帰国後、旅行業者から参加者が立て替えた金額を返金するというにしました。」という話がありました。ただ、1年以上経っても返金されないとのこと。Dさんが参加したヨーロッパ旅行の企画・実施者であるE社は、電話で予約の申込のあったお客様には、申込金の振り込み依頼書とともに取引条件の説明書面を交付しています。多くの旅行参加者を相手にその場しのぎの誤った対応をせざるを得なかった状況は理解できなくもないのですが、添乗員は、追加宿泊費の支払いを求める際にその書面を旅行参加者に示して説明すれば、理解を得られたものと思われます。E社が旅行者に交付した取引条件の説明書面は添乗員の理解不足から無駄なものになってしまいました。E社としては、取引条件の説明書面に火山の噴火による空港の閉鎖のような事由による旅行契約内容の変更に伴う旅行代金の増加は旅行参加者の負担となる旨説明しているので、返金する必要はないと判断しているものと思いますが、添乗員の「帰国後に返金します。」との説明は、結果として、取引条件の説明書面(約款)の規定とは違った特約のようなものであり、E社には返金義務が生じたものと考えます。

短い時間の集まりでしたが、私にとっては有意義な時間でした。

第9回
COLUMN

添乗からのメッセージ

庄司 正昭
(しょうじ まさあき)



国士館大学 21世紀アジア学部教員。旅行者・添乗員派遣会社等に勤務。
添乗回数は海外国内を合わせ400回を超える。日本国際観光学会会員。

海外旅行保険

スーツと靴とパソコンと

昨年の冬に私の友人女性添乗員がタイで仕事にお客様の前で倒れるというアクシデントがありました。彼女はすぐに病院に搬送され、頭の緊急手術を受けました。彼女はグループと離れ、手術、入院、治療、そしてノーマルチケットでの帰国となりましたが、幸い海外旅行保険に入っていたため、彼女自身の出費はほとんどありませんでした。大きな後遺症もなく、現在彼女は海外添乗の現場に復帰しています。この件で約280万円の費用がかかったようですが…彼女が海外旅行保険に入っていなかったら…と思うとゾッとします。今回はこの海外旅行保険について考えてみたいと思います。

海外旅行保険は大別すると

- ①店頭商品
- ②ネット専用商品
- ③クレジットカードの付帯サービス

に分けることができます。

それぞれの保険の長所、短所を比較してみるとおおよそ以下のようになります。

- ①店頭商品
 - 長所：補償内容、サービスが充実し、お客様に安心してもらえる。
 - 短所：価格が高め。
- ②ネット専用商品
 - 長所：なんととっても安い上に、渡航先にあわせて商品が選べる。
 - 短所：基本的には死亡保障金が低い。
- ③クレジットカードの付帯サービス
 - 長所：別途海外旅行保険代金を払う必要がない。基本的には年会費のみでよい。
 - 短所：病気死亡による保障がないものもある。一般に治療費の上限が店頭商品などに比べて低い。カードの中には旅行代金、現地での買い物等をカードで支払っていることが保険の適用条件になるものもある。

ネット専用商品、クレジットカード付帯サービスを利用される方が増えているものの、まだ多くの方が旅行者等で加入する保険商品を使って下さっています。あるお客様は「旅行会社を通した保険にはいっておくことで、何かあったときに迅速に対応してもらえる」というメリットをあげていました。確かに現場で対応する添乗員としても、お客様がどんな種類の保険に加入しているのか、また自社(旅行者等)が店頭販売した保険に加入しているかどうかは、大きなポイントになってきます。

海外で何かあったときの費用は高額になることが多いので、必ず海外旅行保険に入っておきたいものです。

さて、この海外旅行保険に関する問題で、もめにもめたケースがあります。ドイツのベルリンで私のお客様(女性)がツアーの最終日夕食後、ワインを飲みすぎ部屋に戻り、お風呂の蛇口を開いたまま寝入ってしまった。3階だった彼女の部屋から水は溢れ出し、廊下…そして何ということか…2階の下の部屋にまで水漏れしてしまいました。

「たぶん天井から雨のように水が落ちてきたことと思います。」とはホテル側の人の話です。この水漏れの時、2階の部屋に宿泊していた男性(アジアの方)は外出中でした。

- その結果
- 1 スーツ
 - 2 靴
 - 3 パソコン

が水で被害を受けてしまいました。

それでは、この3つの中で保険の支払い対象とならないのはどれでしょうか!?
えっ…スーツ、靴、パソコン?…すべて保険の支払い対象では…

東京都・品川区

粋な江戸前屋形船で隅田川 東京湾・お台場を満喫！
屋形船 中金

季節によって趣きが異なる東京湾を、江戸情緒あふれる屋形船で周遊。お台場やレインボーブリッジの夜景など東京を観光するにはぴったりの隅田川での花見や、夏の花火大会はもちろん、オールシーズン各種イベントにもご利用ください。食事は板前がつくる会席料理。2名様から乗船できる乗合船就航、無料送迎バスあり。

【施設内容】 スカイデッキ付きの大型船2隻、掘りこたタイプあり。冷房、洋式水洗トイレ、毎月データ更新している通信カラオケ(ビンゴゲームあり)完備。【周遊コース】 通常コース(品川浦、天王洲アイル、東京湾(レインボーブリッジ)、お台場、隅田川、東京湾、天王洲運河、品川浦、お花見コース、品川浦、天王洲アイル、東京湾(レインボーブリッジ))



レインボーブリッジと屋形船の夜景



掘りこたつ式の船内



スカイデッキ船



秋の品川大名グルメプラン



冬の品川中金グルメプラン

【ご予約】 貸切船15名様、70名様最大140名様可能。乗合船：2名様(出船日に限定あり)出船時間 10時〜19時30分 ※乗船時間はおおむね2時間半(年中無休) 【お料理】 お刺身の盛り合わせ、江戸前天ぷら船中揚げ(海老、穴子、きす、めこち、いが、季節の野菜)、箸付け、前菜(3種)、煮物、焼物、香の物、焼物(御飯)、デザート ※冬期は鍋のサービスあり。 ※素材はすべて旬のもので、サイドメニューあり。詳細はHPで。飲み物：生ビール、日本酒(冷・燗)、焼酎(麦、芋)、サワー類、ワイン、ウイスキー、ソフトドリンクなど。 【料金】 中金グルメプラン10、500円(税込)、小町グルメプラン13、650円(税込)、大名グルメプラン15、750円(税込)、※3プランとも飲み放題つき。松花堂ランチプラン ¥7,350円(税込) (フンドリクのみ) 【送迎バス】 20名様以上の貸切船へのサービスです。お迎えは当店から30分圏内、お送りは品川駅となります。詳細はお問い合わせください。 【交通のご案内】 京浜急行北品川駅下車 徒歩3分 JR品川駅下車 徒歩10分 【住所】 〒140-0002 東京都品川区東品川1-1-17 TEL 03(3477)4531 FAX 03(3740)4646 WEB http://www.nakakin.com/

神奈川県・横浜中華街

国家主席専用料理人王永祥シェフが腕を振るうフカヒレ専門店、
「潤うフカヒレコース」(11品)を50%OFFの5,000円で大奉仕!
フカヒレ専門店 廣翔記 新館

廣翔記 新館は21年9月にフカヒレ専門店廣翔記横浜中華街3店舗目としてオープン。1998年〜2000年まで中国国家主席江沢民氏の専用料理人として勤務したあの伝説の鉄人王永祥氏が腕を振るうフカヒレ専門店。鉄人シェフは素材に拘り、スープに拘り、主席専用レシピに拘った美肌効果のフカヒレ料理は横浜中華街で話題沸騰! ただいま、高級フカヒレを惜しみなく使った「潤うフカヒレコース」が、50%OFFの5,000円で提供。



話題の「潤うフカヒレコース」は極上フカヒレ姿煮1人1枚80gが付きます!



総料理長王永祥シェフは中国国家主席・江沢民氏の専用料理人としても勤務!



大切な人と過ごすひとときを!

【施設内容】 全館200席、エレベーター完備、各種個室完備。大小宴会対応可能(蘇州小道)が一望できるウッドデッキは大人気! 【お料理】 フカヒレ刺身80gフカヒレ姿煮(1人1枚)、北京ダックアブリッパメの葉など11品 ※全席特典 6名様以上「潤うフカヒレコース」ご注文の方は陳年紹興酒1本サービス! 【営業時間】 11時〜22時30分 年中無休、年末年始営業。 【交通のご案内】 みなとみらい線元町・中華街駅3番出口 徒歩1分 京浜東北線石川町駅北口徒歩8分 【住所】 〒231-0023 横浜市中区山下町97番地 石屋ビル1・2F TEL 0120(660)168 FAX 045(680)5818 WEB http://kouhouki.jp



廣翔記 新館は巨大なフカヒレの看板が目印!



ウッドデッキの席から蘇州小道の風景を一望!

連載寄稿 第4回

誰もが安心旅行実現のために



平森 良典

バリアフリー旅行ネットワーク初代会長
(株)昭和観光社 代表取締役
バリアフリー旅行30年の実績 広島県出身



■ バリアフリー旅行レポート ～北海道 旭山動物園への提言報告～

お客様のお声を現場で活かして、安心・快適に

広島県 (株)昭和観光社 平森良典

こんな風にならないといけないよねと、感じたことはありませんか？

私達は、誰にも優しいおもてなしの心を大切に、当たり前になりすぎず、サポートが出来る社会を目指した活動をしています。

平成18年7月2日、(広島:昭和観光社)募集型企画旅行にて、北海道旭山動物園へ添乗に行った時お客様からのお声

- ① ちんぱんじー館前バス停に、座る椅子がない。
- ② 見学地に車イス、ベビーカー利用者の見学スペースがない。
- ③ 見学地のスロープが急傾斜のため危険。
- ④ 園内マップに坂道(上下の勾配の有無)の情報が欲しい。

更に
シルバーシャトルで、ちんぱんじー館前バス停から正門へ向うとき
3回乗車を待っても満席のため乗車できない。

乗車できなかった現状
運転手さんが「終点東門で降りて、一般、高齢者の方の順番に並び再度ご乗車下さい」と、3回とも同じ返事でした。
管理事務所に電話しても「満席のときは自分たちで歩いて下さい」という返事でした。
管理事務所職員に、現場状況を確認していただく。

【旭山動物園への要望 7月2日同日に意見交換】

旭山動物園の管理事務所へ伺い、お客様のお声に対して意見交換

- ① バス停前に待機用の椅子の設置の要望。
- ② 運転手さんから「お席をお譲りいただける方は、ご協力お願いします」と乗客へアナウンスのお願い。更に、車両の台数又は増便の要望。

【旭山動物園の改善結果】

平成18年7月4日付(2日後)、現地旭山動物園から回答書が送付されました。

原文は下記の通り。

「この度は旭川市旭山動物園にせっかくお越しいただいたにもかかわらず、お客様に不快な思いをされる結果となりましたこととお詫び申し上げます。

また、旭川市旭山動物園に貴重な御意見をいただきありがとうございます。旭川市旭山動物園は近年、たくさんのお客様にお越しいただいており、そのため、入園された方に心から楽しんでいただけるよう、利便施設の整備を進めているところでありますが、現時点では、利便施設の整備が追いついていかないことも現実としてございます。

今回、ご指導のありましたシルバーシャトルの運行に関しましては、車椅子を利用されている方を含め、移動が難しい方のシルバーシャトル乗車に関しては運行を委託している業者に他の乗客への声かけを含め、状況に応じて対応するよう指示しました。また、ちんぱんじー館前のバス停にベンチを設置しました。

今後も、来園された方々に御満足いただけるよう、取り組んでまいりますので、是非又御来園くださいますようお願い申し上げます。

平成18年7月4日 旭川市旭山動物園



前頁より

ハイソウなんです。基本的にはすべて対象です。ところがこの水漏れの時、ノート型のパソコンが開いた状態でした。

その結果、パソコンの中のデータまでダメにしてしまったのです。パソコン本体は保険の支払い対象であるものの、データなどの無体物は基本的に対象外になります。

彼女の加入していた東京の保険会社にすぐ電話を入れ、内容を伝え確認をとりましたがやはりデータだけは支払い対象外という回答でした。

この件で、2階の部屋の男性、私、そして彼女と3人で話し合いが始まりました。

ポイントは「保険会社から支払われないデータの分をどうするのか?」の一点です。

相手の男性が日本人ではないという言葉の問題に加え、海外で起きたトラブル、という事が問題を複雑にしていまい、長い話し合いになりました。

さらに話し合いが我々の帰国当日だったことで問題解決に時間的余裕もありません。

男性は紳士的な方でしたが、「この問題を解決しないまま日本に帰すわけにはいかない。」と強く主張してきました。

結局我々のホテル出発直前、朝までかかり、彼女自身が「彼に賠償金を支払う」という事で決着し、金額については当事者双方の納得の上決定しました。

後でもめない為に、正式な示談書のフォームを日本の保険会社からFaxでホテルに送ってもらい、金額を何度も確認し、ホテルの方にも立ち合って頂き3人でサインしてこの件は終了となりました。

データ以外は全て保険で処理できたものの、この事件で「海外旅行保険は万能ではない」「海外旅行保険は必ず入っておくべきもの」という事をあらためて痛感しました。

ちなみにこの水を溢れさせた彼女とは、数年後バチカン市国のサン・ピエトロ寺院でまったくの偶然に再会しました。お互いに顔を忘れるはずもありません。

驚いたことに彼女は、こう言うのです。
「私あの後、海外添乗員になったんですよ。」
いったいどういう事か…?

もともと海外添乗員になりたかった彼女は、例の水漏れ事件で添乗員がどれほど大変な仕事であるか…ということがよく解ったそうです。

だからこそ自分も海外添乗員になりたい…
自分に責任があるとはいえ、大変なトラブルに巻き込まれたのがきっかけで添乗への思いを強くしたのだそうです。
そういえば彼女は水漏れ事件の交渉中見事な英語を使い、一度も涙を見せることなく最後まで交渉をやり抜いた事を思い出しました。

「こんな形で添乗の世界に入ってきてくれる人もいるんだなあ…」
そう思うと添乗という仕事はやはり魅力ある仕事なのだと思います。

大震災後、いっとき海外旅行も減少傾向でしたが、今は円高傾向もあり、市場動向も好転しています。
自粛ムードもかなり緩和されてきたように思います。
添乗員としてお客様に最高の旅行を楽しんで頂く為に、万が一に備えた海外旅行保険の知識もしっかり身につけておきたいものです。

- ① タイ・バンコクのエメラルド寺院(ワット・プラケオ)
- ② エメラルド寺院の壁の装飾
- ③ タイ・アユタヤの遺跡
=仏像の頭部が戦争によって切り取られ、それに木の幹が自然にからんだもの
- ④ ドイツ・ベルリン大聖堂



主要旅行業者の旅行取扱状況速報 (平成23年7・8月分)

■平成23年7月分

- 海外旅行は、対前年同月比で1.9%減少となった。(5ヶ月連続減)なお、一部の旅行会社によると円高傾向が大きく作用し、特に近場の台湾や韓国などアジア方面を中心に回復基調にある。
- 外国人旅行は、訪日団体ツアーが徐々に再開されているが、対前年同月比で28.5%減少した。(5ヶ月連続減)一部の旅行会社によると依然として原子力発電所事故の影響があり、また、円高傾向もその要因となっている。
- 国内旅行は、全体的に回復基調にあるが、対前年同月比で7.6%減少となった。(5ヶ月連続減)
- 総取扱額は、対前年同月比で5.8%減少した。(5ヵ月連続減)

■平成23年8月分

- 海外旅行は、対前年同月比で2.3%増加となった(6ヶ月ぶり増加に転じた)。なお、一部の旅行会社によると円高傾向が大きく作用し、特に近場の台湾や韓国などアジア方面を中心に回復基調にある。
- 外国人旅行は、対前年同月比で40.5%減少した(6ヶ月連続減)。一部の旅行会社によると依然として福島原子力発電所事故の影響がその要因となっている。
- 国内旅行は、全体的に回復基調にあり、対前年同月比で2.0%増加となった(6ヶ月ぶり増加に転じた)。
- 総取扱額は、対前年同月比で1.7%増加となった(6ヶ月ぶり増加に転じた)。

【観光庁調査 主要58社による旅行業者の旅行取扱状況速報より】

一週間後、バリアフリー旅行ネットワーク会員(熊本:旅のよこび(株))が、7月18日旭山動物園へ添乗に行き、現場と管理事務所で結果確認がなされました。

①バス停前に待機用椅子の設置について

ちんぱんじー館前バス停に6名程が腰掛けられるベンチが設置されていました。

②運転手さんから乗客へのアナウンスについて

シルバーシャトルの運転手さんが、ちんぱんじー館前バス停で、ご高齢の方や、しょうがいをお持ちの方が待っていらっしやった場合、「席をお譲りいただける方は、ご協力をお願いします」と、声かけをするようにしていました。

【誰もが安心旅行のために】

お客様のお声を現場で、即反映された、旭山動物園の取組に感謝申し上げます。

この取組は、全国の観光産業界において、誰もが安心旅行を実現するため、ユニバーサルなモデルのひとつといえるでしょう。何らかの手助けを必要とされている方々が、お困りになされていることに気づき、当たり前におもてなししていく。それは、観光産業に関わる一人ひとりが、「いずれは、我が身」との思いで「お客様のお声を聞き」皆で提言活動を少しずつ実践していくことが、全国的な観光ユニバーサルの広がりが進んでいくものと信じています。

【バリアフリー旅行ネットワーク】

入会について <10月20日現在107会員>

- 会員(企業・グループ・団体) 入会金 3,000円 年会費 6,000円
 - サポーター会員(個人) 入会金 1,000円 年会費 無料
- ☆詳しくはホームページ“入会手続き”をご覧ください。

お問い合わせ先
バリアフリー旅行ネットワーク
本部事務局 〒604-8472 京都市中京区西大路太子道西入
TEL (075) 812-1466 FAX (075) 822-8032
http://www.bari-net.jp/ barifuri-net@world.ocn.ne.jp



清水寺で研修会

これからの事業予定		
月日	事業名	開催地
12/19 (月)	旅行業部会14時~	大阪道頓堀 大和屋本店
	宿泊業部会14時~	
	運輸業部会14時~	
	全体意見交換会16時~	
	全体懇談会18時~	

※予定が変更される場合がありますので本部事務局までお問い合わせください

■旅行者及び会員の「喜びの声」収集中

■ホームページ内「真心安心モデルコース」更新中

鳥取県・皆生温泉



外観



裸の湯



露天風呂 松風の湯

鳥取県・皆生温泉



和室



日本海が見渡せる、展望大浴場



鉄筋1967年築/1995年改装/総客室数102室

眺望抜群！自家源泉を持つ宿！ 皆生グランドホテル天水

弓ヶ浜に面した、ひととき映える白いホテル。雄大な日本海が見渡せる、展望大浴場(サウナ、露天風呂付)の設備。

「お部屋」日本海の風情をお楽しみいただける和室和洋室
●チェックイン/15時 チェックアウト/10時
「お料理」会席料理をまるごとバイキング
「食事処」夕食/バイキング 朝食/バイキング
■客室数・和41、洋54、総客室数102室、最大収容人数550名
■料金・1泊2食、サ・税込(大人1名)
平日・休日
1室5名 10,500円
1室4名 13,850円
1室5名 11,550円
1室4名 14,700円
1室3名 13,850円
1室2名 18,800円
1室5名 15,750円
1室2名 18,900円
※小学生は大人の70%、中学生は50%、小学生は食費が別、幼児は食費が別、小児利用人数2名~6名

■交通のご案内・JR米子駅より車で15分、米子自動車道米子ICより10分
■住所 〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉4-18-145
TEL 0859(33)3531
FAX 0859(33)3607
WEB http://www.kaike-grandhotel.co.jp

新鮮な海の幸と贅を尽くした温泉 華水亭

白砂青松の弓ヶ浜に面した近代建築和風旅館 日本海の新鮮な幸と季節の旬を盛り込んだ本格和風料理。

「お部屋」客室からも、四季折々の日本海の風情をお楽しみいただけます。
●チェックイン/15時 チェックアウト/10時
「お料理」日本海の新鮮な幸を盛り込んだ料理。
「食事処」夕食/部屋 朝食/部屋
■客室数・和55、洋12、和洋8、特1、総客室数79室、最大収容人数350名
■料金・1泊2食、サ・税込(大人1名)
平日・休日
1室5名 19,050円
1室4名 22,200円
1室3名 21,150円
1室2名 24,300円
1室5名 23,250円
1室4名 28,400円
1室3名 25,350円
1室2名 25,500円
※小学生は大人の70%、中学生は50%、小学生は食費が別、幼児は食費が別、小児利用人数2名~6名

■交通のご案内・JR米子駅より車で15分、米子自動車道米子ICより10分
■住所 〒683-0001 鳥取県米子市皆生温泉4-19-10
TEL 0859(33)0001
FAX 0859(33)0303
WEB http://www.kaike-grandhotel.co.jp

静岡県・沼津市

沼津味工房・食事処伊豆海

味の駅として地元愛鷹山麓の歴史と食材にこだわった沼津味工房は食事処と土産処があります。食事処伊豆海は愛鷹路伊豆海本館・別館伊豆の海亭(和室)、ステイハウスワジヤマ、とバイキング伊豆海4店舗ございます。各店舗とも「食べて知る、一味ちがう、思い出づくり」をスローガンに旬の地元食材にこだわり、沼津港で水揚げされた鮮魚、富士山麓で育てられた「ふじやま和牛」の料理はきつと満足いただける味覚と確信しております。グループの希望者には精製焼肉等まで各種デザート・ソフトドリンクが食べ放題・飲み放題であります。お肉とともに沼津の干物をロストで焼いて食べていただくのも好評です。料金はランチ1,575円、夕食は2,100円です。土産味工房は干物を中心とした海産物コーナー、お菓子コーナー、おしゃれコーナー、そして店内にはスイーツ工房もあります。

■交通のご案内・東名高速・沼津インターチェンジより車で3分
■住所 〒410-0011 静岡県沼津市岡宮127-1-1
TEL 055(920)0009
FAX 055(929)9903
WEB http://www.jizumi3.net/



料理花御膳シリーズの「椿御膳」 価格1,575円



愛鷹伊豆海本館の建物
土産処沼津味工房の建物

大阪府・大阪市

手作り料理 れんが亭

仕出し弁当をはじめお花見などの行楽弁当、会議用のお弁当、運動会、などスポーツ祭の行事用のお弁当、法事、法要など慶弔用の会席のお弁当も賜ります。また、当店のこだわり弁当として四季折々の旬の食材を使った女性に人気の京風弁当「おはんさい」シリーズも好評です。

「お弁当の種類」行楽用弁当(4種)、おはんさい(5種)、日替わり幕の内(7種)、イベント・会議・会席弁当(5種)、ロケ弁当(3種)、会席弁当(5種)、れんが亭オリジナル弁当(4種)、洋風オードブルも承ります。※季節により内容等が変更の場合もございますのでお問合せください。
■営業時間 8時~16時 ■定休日 年中無休
■住所 〒556-0022 大阪府大阪市浪速区桜川3-5-16
フリーダイヤル 0120(377)668
TEL 06(6561)7766
FAX 06(6561)7766
WEB http://www.bentou.jp



おはんさい金器御飯 2,000円



おはんさい山科 1,260円
松花堂幕の内 840円

平成23年8・9月 正会員退会者

●平成23年8月分

登録番号	名称又は商号	代表者
北海道 2-429	(株)ビーグル	本多 郁隆
群馬県 3-417	(有)ワイティイーエム	中里 政義
東京都 3-4212	(株)アルファ・ネットワーク	金坂 裕一
東京都 3-4794	フィットプラン	山本 雅夫
東京都 3-5123	(株)たびプラザ	伊藤 繁美
東京都 3-5501	ヒビノ(株)	日比野晃久
東京都 2-5572	マネジメントカムパニーグリーンリーフ(株)	宮崎 和雄
山梨県 3-266	ソフトツーリズム(株)	笹本 貴之
岡山県 3-334	(株)ウェル・インターナショナル	杉本 英一
福岡県 3-645	(株)華茜旅行社	園田 正宣
福岡県 3-647	(有)ROUTE MAP	和田 哲
宮崎県 3-157	(株)NAKIZUNA	唐川 幸治
沖縄県 3-301	よつば観光	久保田温子

●平成23年9月分

登録番号	名称又は商号	代表者
北海道 2-230	帯運観光(株)	田中 悟
岩手県 3-165	ヤマイトラベル	佐藤 富子
茨城県 2-435	(有)碧ツーリスト	越川 弘
茨城県 2-492	(有)大光	大野 正男
群馬県 3-460	AT国際旅行会社	青山 鉄壮
長野県 3-347	トラベル信濃(株)	寺島 繁
長野県 3-412	日昇旅行松本(有)	小松 幸男
愛知県 3-839	(有)トラベルステージ	樋田 進
愛知県 3-1117	旅専家吉良	鈴木 克己
大阪府 3-429	帝三観光社	三浦菊次郎
宮崎県 3-72	(株)サントラベル	内山田 覚

平成23年8・9月 正会員入会者

●平成23年8月分

登録日 入会日	登録番号	名称又は商号	代表者
H23.08.01 H23.08.02	北海道 2-608	(有)Wasabi-Powder. Com	ウォーカースコト・アブリュー
H23.07.27 H23.08.02	山形県 3-269	山形蔵王トラベル	熊坂 靖之
H23.08.05 H23.08.17	群馬県 2-463	(株)ベルシャイン(観光事業部)	鈴木 信夫
H23.08.05 H23.08.11	千葉県 3-850	(株)旅友	中村 光枝
H23.08.11 H23.08.11	東京都 3-6456	旅日本(株)	石井 伸二
H23.08.18 H23.08.18	東京都 2-6457	(株)四季の旅	土屋 俊一
H23.08.18 H23.08.18	東京都 3-6459	(株)グローバルツアー	秋元 圭大
H23.08.18 H23.08.19	東京都 3-6460	(株)スマイル	打波 康夫
H23.08.25 H23.08.26	東京都 2-6463	(株)星和ビジネスサポート	筒井 恵三
H23.08.25 H23.08.25	東京都 3-6464	(株)ゆめインターナショナル(旅の職人)	山口 淳
H23.08.25 H23.08.25	東京都 2-6465	(株)アスリード	高橋 孝好
H23.08.25 H23.08.26	東京都 3-6469	(株)エンカレッジ	望月 壽洋
H23.08.02 H23.08.08	石川県 2-254	(株)夢のと	泉谷 信七
H23.08.12 H23.08.15	静岡県 3-589	(有)水窪タクシー	守屋 利次
H23.08.24 H23.08.30	静岡県 3-590	(有)伊豆パンドライン	工藤 義夫
H23.07.25 H23.08.04	香川県 2-235	琴参タクシー(株)	河田 正行
H23.07.27 H23.08.04	福岡県 3-748	(株)KTネットワーク	川本 直樹
H23.08.04 H23.08.17	福岡県 2-749	(株)柳城トラベルズ	山崎 俊一
H23.08.02 H23.08.11	鹿児島県 3-229	(株)国分トラベルサービス	小谷 弘之
H23.08.17 H23.08.29	沖縄県 3-306	(株)ミカタ	與那嶺 奨
H23.08.17 H23.08.31	沖縄県 3-307	琉球ツアーオフィス	仲村 卓
H23.08.01 H14.02.06	埼玉県 3-1093※	ケーアイツーリスト	石黒 憲二

●平成23年9月分

登録日 入会日	登録番号	名称又は商号	代表者
H23.09.07 H23.09.20	宮城県 3-342	(有)仙台泉観光バス(仙台泉トラベル)	森合 力男
H23.09.29 H23.09.30	茨城県 2-609	ブリキンツアーシステム	荻沼 雅光
H23.08.25 H23.09.02	東京都 3-6468	トーホー観光(株)	福居 まり
H23.09.08 H23.09.12	東京都 3-6473	POLO AIR日遊(株)	安 玉君
H23.09.29 H23.09.29	東京都 2-6476	(株)ライツ・ツアー・サポート	川口 博輝

「登録番号」の※印は当協会制度による「会員資格継続」を示す。



「ふく一番」8,400円(写真のふく刺し、ふくちりは2人前です) 外観

山口県・下関市
全客室オーシャンビューの関門海峡絶景の宿
海峽ビューしものせき

関門海峡という恵まれた立地特性を活かし、絶景のオーシャンビューと地元の旬の食材を活かした料理が自慢です。とくに取扱量日本一を誇る本場下関の「とらふく」を贅沢に用いた「ふく一番」は大人気。

「お部屋」お部屋は全部屋オーシャンビュー。和室、洋室の2タイプをご用意しております。また、バリアフリー対応の洋室も完備しております。

●チェックイン/15時 チェックアウト/10時

「お料理」海に囲まれた下関ならではの「ふく」をはじめとする旬の食材でもってなしています。「食事処」夕食/レストラン 朝食/レストラン

■客室数…和24、洋18 総客室数42室

■料金…1泊2食サ・税込(大人2名・お1人様料金)

平日・休日
休日前
大人 9,975円～
11,025円～
子供 7,350円～
7,875円～

※食事によつて料金がかわります。一番の「ふく」の場合16,275円～

■交通のご案内…JR山陽本線下関駅から徒歩16分、国民宿舎前下車すぐ

■住所…〒755-1081 山口県下関市みもそ川町3番58号

TEL 083(229)0117

FAX 083(229)0114

WEB <http://ky-shimonoseki.com/>



さかなクン来店

山口県・下関市
テレビや情報誌も注目！手軽なふく料理専門店
ふく専門 やぶれかぶれ

ふく料理以外は取り扱いません。質・量、価格は安心とくに、自慢は、体によい事を一番に、ボン酢は自家製でバツグンです。小部屋、中部屋大部屋を完備。トイレは8か所、でもウオッシュレットで安心。掘りゴタツ式が4室あり、すべて座敷で1人用からOKです。お土産コーナーもあります。当店はふく専門工場(ふく工房)を持った、卸問屋直営なので毎日活とらふくを処理している、下関屈指の販売会社です。従来のふくフルコースだけでなく、焼いて食べる鉄やき「冷ヒレ酒

「人気のコース料理」七福神 恵比寿コース 毘沙門天コース 弁財天コース 大黒天コース 等また源氏&平家「オリジナル料理」身皮(薄皮がついた身を焼き肉風にして食べる鉄やき)「当店自慢は「鉄やき」冷ヒレ酒

■営業時間…11時～15時 17時～22時(OS21時)

■定休日…無休(但し、年末・年始休み)

■交通のご案内…JR下関駅から徒歩で4～5分

■住所…〒755-0001 山口県下関市豊前町2-12-15 はぎわらビル

TEL 083(234)3711

FAX 083(232)7746



すべてとらふく 6,300円



前菜、刺身、鉄焼、唐揚、雑炊 5,250円

全国共通お食事券販売のご案内 (ジェフグルメカード)



新商品

ジェフグルメカード
1枚 **500円**

販売手数料
1枚につき3% (15円)!!

～様々な場面にご提案頂けます!～

- ① ご旅行の自由行動時のお食事券として
- ② 企業の福利厚生用として(永年勤続表彰)など
- ③ 謝礼や贈答として(様々な謝礼や贈答など)
- ④ キャンペーン賞品として(顧客・法人向けに)

ジェフグルメカードの特徴

- 1 有効期限がない!
- 2 全国3万5000店で利用可能!
- 3 贈答・福利厚生など幅広く使える!

日本全国
35,000店で
ご利用頂けます



こちらのステッカーの貼ってある店舗でご利用頂けます

■主要加盟店



資料請求
ご注文は
こちらまで

株式会社全旅 物品販売課

TEL: **03-5250-2033** FAX: **03-5250-2036**



(株)日本旅行の販売システム《αLine(アルファライン)》の
精算が全旅クーポンで可能となりました!

- ★(株)日本旅行様の赤い風船・日本の宿・旅の宴ま帳等の国内商品、マッハ・ベスト等の海外商品が取扱可能。
- ★(株)日本旅行様への保証金が不要。
- ★(株)日本旅行様へのお支払は全旅クーポンで行いますので、精算は月1回。通常の全旅クーポン代金請求書に計上されます。
- ★会員様での全旅クーポン発券操作が不要。
《αLine》で予約確定すると、ANTA-NETで全旅クーポンデータが自動作成されます。
- ★お手続きは簡単。お申込書と委任状をご提出いただくだけです。
(会員様と(株)日本旅行様との提携契約を弊社が代理して締結致します。)

※別途、初期導入費用:パソコン1台目 10,500円(消費税込) 2台目以降 5,250円/台(消費税込)

利用料:[台数に関係無く]:毎月5,250円(消費税込)が掛かります。

※全旅クーポン送客会員様に限ります。また海外商品の取扱いは総合旅行業務取扱管理者選任会社に限ります。

お問合せ先:(株)全旅 クーポン事業部 TEL 03-5250-2088 FAX 03-5250-2085



株式会社全旅 掲示板

1. 全旅協旅行災害補償制度キャンペーン

平素は全旅協の各種制度商品のご利用、誠にありがとうございます。
今年4月よりスタートしております全旅協旅行災害補償制度のキャンペーンは、9月末で新規利用部門では、新入会員で25会員、未利用会員で21会員の皆様が入賞されました。誠にありがとうございます。また、利用増加部門につきましては、現在集計確認中ですので、改めてご報告させていただきます。

*** 新規利用部門につきましては、引き続き3月まで実施されますので、何卒よろしくお願い申し上げます。**

2. 全旅協旅行災害補償制度の平成24年4月改定(本部決定)の概要

(1) 見舞金制度

現行の共済制度が、見舞金制度になります。主な改定点は以下のとおりです。

* 掛金一律30円

見舞金	見舞金が支払となる場合	支払となる金額
1. 旅行者病気死亡見舞金	旅行参加中に病気で死亡した場合	(1)旅行者病気死亡会員見舞金 旅行取扱の会員に対して、10万円(以内)支払われます。ただし、1事故の限度額は100万円になります。 (2)旅行者法定相続人見舞金 被災者の配偶者および1親等の法定相続人1名に対して10万円(以内)支払われます。ただし、1事故100万円限度となります。
2. 添乗員死亡見舞金	添乗員が旅行中に病気・けがで死亡した場合	(1)添乗員死亡会員会社見舞金 旅行取扱の会員に対して、10万円(以内)支払われます。ただし、1事故限度額は100万円になります。 (2)添乗員死亡法定相続人見舞金 被災者の配偶者および1親等の法定相続人1名に対して10万円(以内)支払われます。ただし、1添乗員100万円限度、1事故総額500万円限度となります。
3. 旅行者地震・噴火・津波死亡見舞金	地震・噴火・津波により、災害発生の日を含めて30日以内に死亡または発見されなかった場合	(1)旅行者天災死亡会員見舞金 旅行取扱の会員に対して、被災死亡者1名あたり、10万円(以内)支払われます。 (2)旅行者天災死亡法定相続人見舞金 被災者の配偶者および1親等の法定相続人1名に対して10万円(以内)支払われます。ただし、1被災者100万円限度、1事故総額500万円限度となります。
4. 特別費用見舞金	傷害保険(特別補償金を除く)の支払額が3万円以上になった場合	傷害保険の支払額から3万円を控除した額の10%を見舞金として会員に支払われます。ただし見舞金の支払限度額は、1名1事故あたり10万円(以内)です。また死亡被災者の数が1事故あたり50名以上になった場合の支払い限度額は500万円となります。
5. 携帯品全損見舞金	旅行特別補償保険の携行品損害保険金が147,000円支払われる場合	会員に対して3,000円支払われます。

* 現在の共済制度の概要につきましては全旅協旅行災害補償制度の早見表・手引をご参照ください。

(2) 国内旅行傷害保険

平成24年4月1日以降出発の旅行分より国内旅行傷害保険の「後遺障害」については、支払の対象になりません。

* 旅行特別補償保険については、「後遺障害」も支払対象になります。

※その他詳細につきましては、全旅協旅行災害補償制度早見表・手引等の資料(平成24年2月中に完成予定です)にてご案内させていただきます。

【お問い合わせ先】

社団法人 全国旅行業協会 経営調査部
TEL 03-5401-3600/FAX 03-5401-3661

株式会社 全旅 保険事業部
TEL 03-5250-2002/FAX 03-5250-2010



あなたが見つける、
 あなただけの旅。
 皆様の旅をおまもりする「全旅協旅行災害補償制度」。



幹事会社／株式会社 損害保険ジャパン



副幹事会社／三井住友海上火災保険株式会社



アリアンツ火災海上保険株式会社



「全旅協旅行災害補償制度」のお問い合わせは、
 下記までお願い致します。

〒160-8338 東京都新宿区西新宿 1-26-1
 株式会社 損害保険ジャパン
 営業開発 第1部 第3課
 TEL.03(3349)4037